

# 取扱説明書

# NTTFAX

# JC-762CL

はじめに

準備

電話

留守番  
電話

ファクス

コピー

ナンバー・  
ディスプレイ

モデム  
ダイヤルイン

その他の  
サービス

オプション

設定

こんなときは

参考



**ND** ナンバー・ディスプレイ対応  
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ



このたびは NTTFAX JC-762CL をお買い求めいただきまして、  
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、  
内容を理解してからお使いください。
- お使いになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

# 安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を、まねく内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

### 注意

- 本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

### 注意

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（P.9）にしたがって消去願います。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品は、お買い求めのときには国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認してください。正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 当社の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いいただけないことがありますので当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

## ⚠ 危険

- 電池パックの充電は、本商品に装着し専用の充電器を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

---

- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決まっています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

---

- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

---

- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - ・火の中に投入したり、加熱しない。
  - ・直接はんだ付けしない。
  - ・プラス（赤）とマイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
  - ・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
  - ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
  - ・水や海水につけたり、ぬらさない。

---

- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

---

- 電池パック内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

## ⚠ 警告

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- めれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、内部に異物や水などが入った場合は、電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、本商品の電源プラグや電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、まず本商品の電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。
- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源プラグや電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグや電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- めれた手で本商品の操作や電源プラグ、電源アダプタの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。
- めれた手で本商品を操作しないでください。故障や感電の原因となることがあります。
- 電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグや電源アダプタを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

## ⚠ 警告

- 本商品は国内電源仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。
- 本商品をお手入れするときは、電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 子機をねじったり、重い物を乗せたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタをコンセントに差し込んでおくと振動でゆるみ、すきまができる場合があります。そのすきまにピンなどが入り込むと接触して、火災・感電の原因となることがあります。コンセントと電源アダプタの間にすきまができていないか、定期的に点検してください。

## ⚠ 注意

### お使いになる前に

- 本商品を直射日光の当たるところや、暖房設備、ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 本商品を調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 充電器を壁に取り付けるときは、充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下してけが・破損の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

### お使いのとき

- 近くに雷が発生したときは、電源プラグ、電源アダプタ、電話機コードを電源コンセント、電話線コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源コード、電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、電池パックを取り出してください。
- インクタンクの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときのには、突起物に引っかけたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがあります。ご注意ください。
- 記録紙をセットするときや紙づまりの処理をするときは、紙の端で手を切ったりしないようにご注意ください。
- 詰まった原稿や記録紙を取り除くときは、原稿や記録紙の端で手を切ったりしないように注意してください。
- 紙づまりの処理などで本商品内部を点検するときは、ネックレス、プレスレットなどの金属物が本商品内部に触れないようにしてください。やけど・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源プラグや電源アダプタ、電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグや電源アダプタ、電話機コードが電源コンセント、電話線コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 給紙ローラーや記録紙ローラーのお手入れには、中性洗剤を使用しないでください。ローラー類を傷める原因となることがあります。
- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となる場合があります。
- 電池パックの充電温度範囲は 5℃～ 35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。

## STOP お願い

### 置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 温度が急激に変化する場所には置かないでください。冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは本商品の内部に水滴が付着し、故障の原因となることがあります。

## 置き場所について

- 本商品が正常に動作しなかったり、故障の原因となることがありますので、以下のようなところには置かないでください。
  - ・ 製氷倉庫など特に温度が下がる場所
  - ・ 塵、ほこり、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
  - ・ クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
  - ・ 換気の悪い場所
  - ・ 揮発性可燃物やカーテンに近い場所
  - ・ 振動が多い場所
  - ・ 温度が急激に変化する場所

---

- 本商品の設置場所などによっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。このような現象が本商品の影響によると思われる場合は、本商品の電源プラグや電源アダプタを抜いてください。電源プラグや電源アダプタを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以下のような方法を試みてください。
  - ・ 本商品をテレビなどから遠ざける。
  - ・ 本商品またはテレビなどの向きを変える。

---

- 本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎる場合は、子機が使用できないことがあります。

---

- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

---

- 本商品の金属製家具などの近くへの設置は避けてください。親機と子機間の電波が飛びにくくなります。

---

- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
  - ・ 親機と子機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

---

- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
  - ・ 親機と子機間、子機どうし間は約 1 m 以上離してご使用ください。
  - ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
  - ・ 隣接する電話回線 2 本以上に、それぞれコードレスホンを 1 セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。

---

- 親機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。
  - ・ 親機と子機間で内線通話をして、雑音の入らない場所かどうかを確かめてから親機を設置してください。

---

- 子機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

---

- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

---

- 本商品の底面部は、温度が上昇しますのでカーペットやソファーなどの上に設置しないでください。焦げたり、火災の原因となることがあります。

---

- 本商品の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

## 取り扱いについて

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。

---

- 本商品の上に重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。本商品の破損・故障の原因となることがあります。

---

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

---

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

---

- 次の場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
  - ・ ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合
  - ・ FAX 専用モードを設定している場合、またはモデムダイヤルインで親機の設定を FAX 専用番号や、留守電専用番号に設定している場合
  - ・ おやすみモードに設定している場合

---

- 通信やコピーなどの動作中に電源プラグを抜いたり、本商品の開閉部を開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。

---

- 記録紙は当社指定品をご使用ください。指定品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。指定品につきましては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

---

- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となることがあります。

---

- 残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。

---

- 紙づまりのとき、記録紙は破れないように慎重に取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を本商品の中に残さずにすべて取り除いてください。

---

- 本商品から微弱の磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方で、異常を感じた場合は、本商品から離れ、その後、医師にご相談ください。

---

- 充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。子機が充電できません。子機は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に充電器に置いてください。

---

- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

---

- 子機は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。
  - ・ ぬらさないでください。
  - ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
  - ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
  - ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
  - ・ 子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
  - ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。

---

- 本商品は、盗聴防止スクランブル機能を搭載しておりません。子機を使っての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。

---

- インクタンクは当社指定品をご使用ください。指定品以外のインクタンクをお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。指定品につきましては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

## 原稿を読み込むときに注意してほしいこと

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

### 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき、違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

### 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

### 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 刑法</li> <li>• 著作権法</li> <li>• 通貨及証券模造取締法</li> <li>• 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 郵便法</li> <li>• 郵便切手類模造等取締法</li> <li>• 印紙犯罪処罰法</li> <li>• 印紙等模造取締法</li> </ul>
--------	---	---

## 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を下表にしたがって消去または変更願います。

記録内容	処置（取扱説明書参照ページ）
あなたの名前と電話番号	P.57 を元に【消去／キャッチ】で消去してください。
電話帳	親機 P.62 をご覧ください。
再ダイヤル	親機 電源を切ると消去されます。
着信履歴*	親機 P.136 をご覧ください。
ワンタッチ番号	P.59 をご覧ください。
受信したファクス	P.121 をご覧ください。
着信拒否番号*	P.133 をご覧ください。
用件録音	P.158 をご覧ください。
自作応答メッセージ	P.100 をご覧ください。
転送先電話番号	P.105 をご覧ください。
リモート暗証番号	P.103 をご覧ください。
子機のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻す	P.164 をご覧ください。
モデムダイヤルインの電話番号	P.143 をご覧ください。
音声読上げ辞書	P.156 をご覧ください。
留守録モニタージュで登録した名前	P.97 をご覧ください。

\*：ナンバー・ディスプレイをご利用の方の情報です。

## 接続が終わったら

最初の **設定は、教えて** ほしい

(ナビ機能) ..... P.21

## わたしに合った受信方法

**自動で受信** したい

(自動受信) ..... P.125

**自動でプリント** したい

(自動プリント) ..... P.117、124

紙の節約で  
エコロジー

ファクスの

**プリントは、見てから** 決めたい

(画面でファクス) ..... P.120

いらぬファクスを削除したい ..... P.121

## 着信音を変更したい

わたし **好みの着信音** にしたい

(着信音を設定) ..... P.48

やっぱり **静かなファクス** が良い

(おやすみモード) ..... P.95

## 1台でも、使い分けたい

電話とファクス **電話番号を使い分けたい**

(モデムダイヤルイン) ..... P.140

相手によって、**着信音を変えて** おきたい

(電話帳着信音呼出) ..... P.131

怪しい電話は受けない (着信拒否) ..... P.132

## 留守のときも、もっとオリジナルにしたい

メッセージは作る! でも

**私の声は使いたくない**

(留守録モニタージュ) ..... P.97

**やっぱり私の声で** メッセージ

(自作応答メッセージ) ..... P.99

## ちょっと便利に、こんなことも

**ドアホンにも** 利用したい ..... P.149**目覚まし時計やキッチンタイマ** の代わりにしても

(モーニングコール、キッチンタイマ) ..... P.160、162

子供たちがイタズラするので (キーロック) ..... P.157

カラーコピーをとりたい ..... P.127

## ちりも積もれば、...

携帯電話にはおトクにかけたい (携帯電話への通話サービス) ..... P.80

## 子機をもっと増やしたい

あの部屋にも子機が欲しい (子機の増設方法) ..... P.147

# 目次

## はじめに

安全にお使いいただくために	2
マニュアルの使いかた	14

## 準備

商品の構成	15
各部のなまえとはたらき	16
ナビを使う	21
メニュー項目一覧	22
親機を準備する	25
プリントヘッドを取り付ける	31
インクタンクを取り付ける	33
記録紙と原稿のセット方法について	35
ファクスやコピーに使用する記録紙を準備する	36
原稿について	38
子機を準備する	40
日付と時刻を合わせる	44
音量を調節する	46
着信音を設定する	48
文字入力について	50
あなたの名前と電話番号を登録する	56
ワンタッチダイヤルに登録する	58
電話帳に登録する	60

## 電話

電話をかける	66
電話を受ける	74
便利な子機の設定	78
固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する	80

## 留守番電話

留守番電話	88
留守モードを使う	91
子機から操作する（内線リモート操作）	93
おやすみモードを使う	95
留守録モニタージュ（合成音声）で	
応答メッセージを作成する	97
自作応答メッセージを録音する	99
外出先から操作する（外線リモート操作）	101
リモート暗証番号を変更する	103
留守録転送を使う	104
留守モード時の呼出回数を設定する	107
留守録保存を設定する	109

## ファクス

ファクスを送信する	110
ファクスを受信する	115
受信ファクスをディスプレイで確認する （ディスプレイFAX）	120
ファクスの受信モードを設定する	122
ファクス受信同時プリントを設定する	124
らくらくファクス機能を設定する	125

## コピー

コピーをする	126
--------	-----

## ナンバー・ディスプレイ

相手の電話番号を表示する （発信電話番号表示機能）	129
電話帳着信音呼出を設定する	131

非通知や特定の相手からの電話を受けない (着信拒否) .....	132
かけてきた相手の電話番号を利用する (着信履歴) .....	134
ネーム・ディスプレイを利用する .....	138
キャッチホン・ディスプレイを利用する .....	139

## モデムダイヤルイン

モデムダイヤルインサービス .....	140
---------------------	-----

## その他のサービス

ファクシミリ通信網 (F-NET) を使う .....	145
iFAX を使う .....	146

## オプション

子機の増設 .....	147
ドアホンを接続する .....	149
ドアホンの呼び出しに応答する .....	149

## 設定

親機のディスプレイを設定する .....	151
キータッチ音量を設定する .....	153
電話がかかってきたときの音声読上げを 設定する .....	154
電話をかけるときの音声ガイドを設定する .....	155
親機の便利な機能を設定する .....	156
親機のボタン操作を無効にする (キーロック) .....	157
メモリに保存されている内容を一括消去する (全消去) .....	158

子機の便利な機能を設定する .....	159
子機のモーニングコールを利用する .....	160
子機のキッチンタイマを使う .....	162
子機に使う人の名前を表示する .....	163
子機をお買い上げ時の状態に戻す .....	164
さまざまなリストを印刷する .....	165

## こんなときは

記録紙や原稿が汚れるときは .....	167
印刷にかすれやむらがあるときは .....	169
原稿または記録紙がつまったときは .....	174
正常に動作しないときは .....	175
停電になったときは .....	177
故障かな?と思ったら .....	178
各部のお手入れ .....	191

## 参考

主な仕様 .....	193
消耗品/別売品について .....	194
各機能に使用可能な記録紙サイズ .....	195
区点コード表—JIS 漢字第一水準漢字 .....	196
区点コード表—JIS 漢字第二水準漢字 .....	199
保守サービスのご案内 .....	202

## 索引

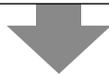
索引 .....	203
外出先からのリモート操作早見表 .....	205
本文中の操作パネル部ボタン名 .....	207

# マニュアルの使いかた

各マニュアルは次の順序でお読みください。

## 『工事説明書』

設置・接続から、電話やファクスの準備完了までの手順を紹介しています。



## 『取扱説明書』(本書)

写真の印刷以外のすべての機能を、詳しく解説しています。使いかたの詳細を知りたいときや、便利な機能をもっと使いこなしたいときにご活用ください。

## 『ダイレクトプリントガイド』

メモリーカードやデジタルカメラ、携帯電話に保存されている写真を印刷する機能について、詳しく解説しています。

## この取扱説明書の見かた

この取扱説明書および商品には、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。本商品をお使いになる前に必ずお読みになり、内容をよく理解してから、本商品をお使いになってください。

<b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
<b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。
<b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。
<b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。
<b>タッチパネル</b>	この表示は、タッチパネルで操作できることを示しています。

### <操作手順中の記載について>

文章中の表記は、下記のような意味および操作を表しています。

- **[ ]**、**▲**、**▼**などは操作パネルのボタン名およびイラストのボタンです。詳しくは、「親機 操作パネル部」(P.17)、「子機操作パネル部」(P.19)または「本文中の操作パネル部ボタン名」(P.207)をご覧ください。

例：【メニュー】【セット】など

●本文中に記載の社名や商品名は、該当各社の商標または登録商標です。

## 商品の構成

---

お買い上げ後、はじめてお使いになる前に、次のものがそろっているかご確認ください。もしも足りない場合や、違うものが入っている場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。消耗品のご購入に関しては「消耗品／別売品について」(P.194) をご覧ください。

- 
- 親機 (1 台)
  - 電話機コード (1 本)
  - 受話器 (1 台)
  - プリントヘッド (1 個)
  - ブラックインクタンク (IJ-155 Black) (1 個)
  - カラーインクタンク (IJ-165 Color) (1 個)
  - コードレス子機 (1 台)
  - コードレス子機用電池カバー (1 個)
  - 子機充電器 (1 台)
  - 電源アダプタ (1 個)
  - 子機用電池パック (1 個)

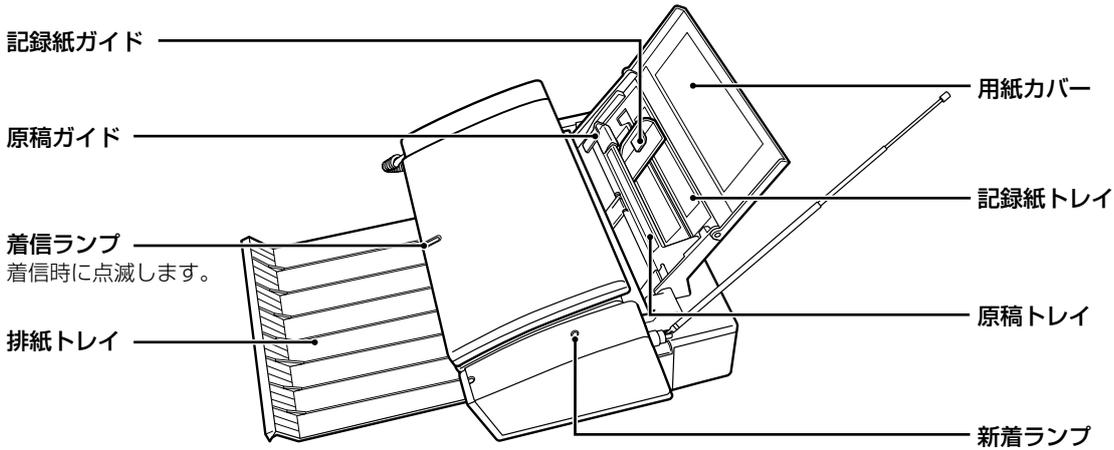
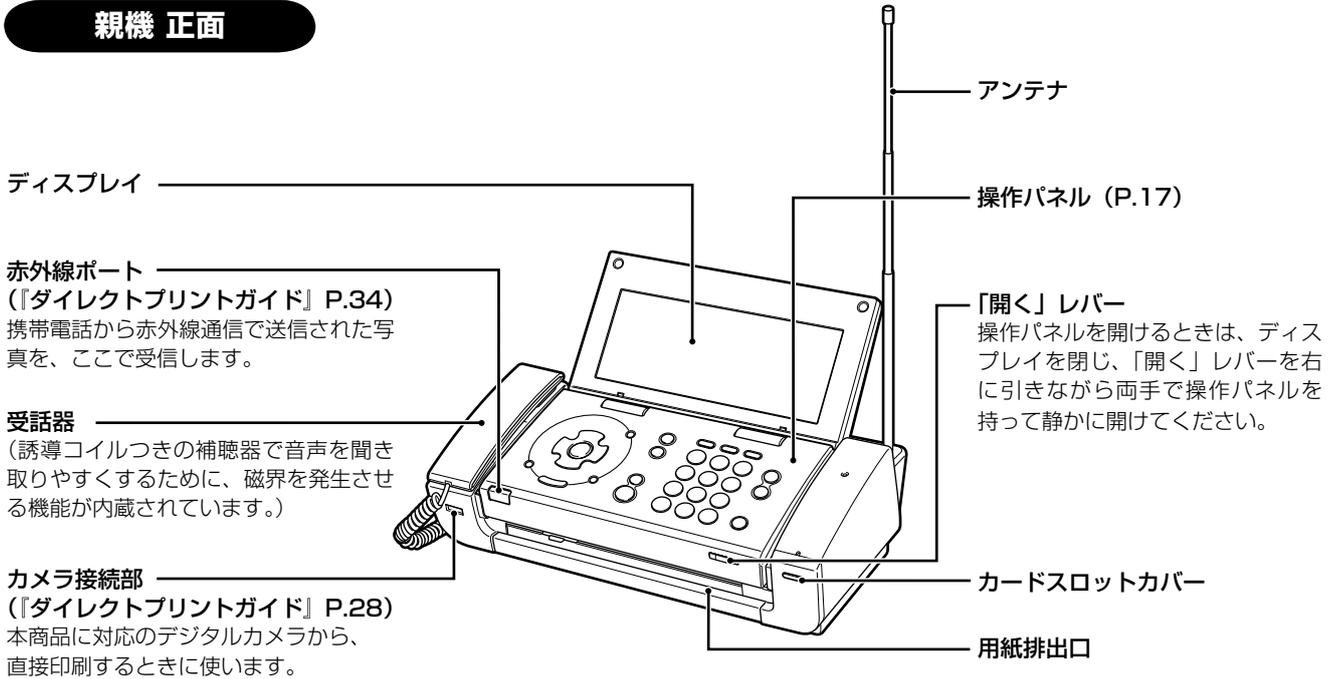
- 
- 工事説明書 (1 冊)
  - 取扱説明書 (本書) (1 冊)
  - ダイレクトプリントガイド (1 冊)
  - 保証書 (1 部)
  - 記録紙 (5 枚)
  - 「NTT 通信機器お取扱相談センタ」シール (1 枚)
  - 宛先ラベルシート (1 枚)
-

# 各部のなまえとはたらき

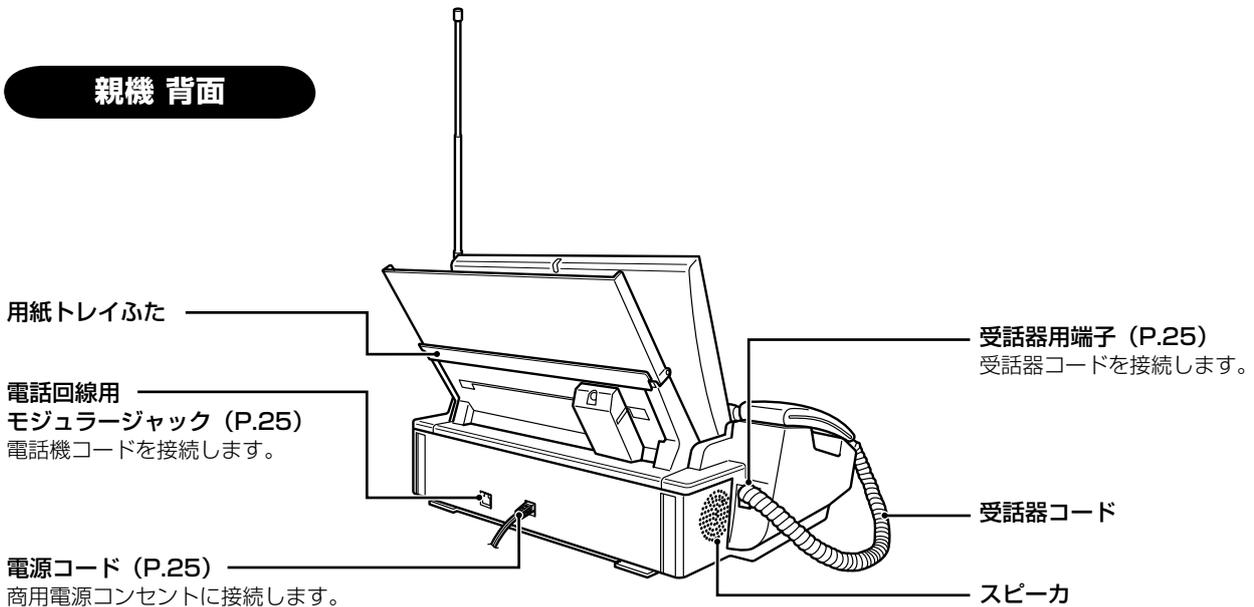
( ) のページに詳しい説明があります。

準備

## 親機 正面

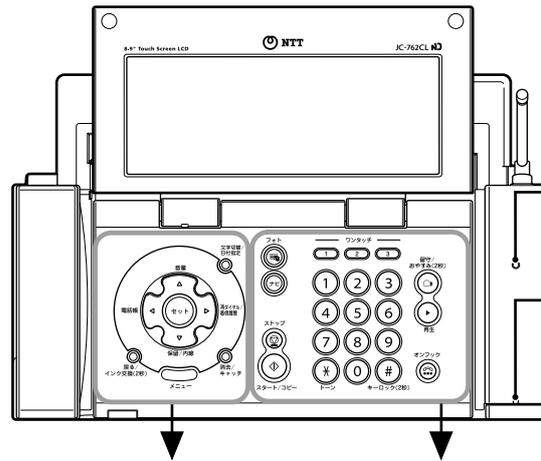


## 親機 背面



## 親機 操作パネル部

※本文中のボタンの表記は、イラスト下の【 】および△、▽などで記載しています。  
207 ページのイラストもご覧ください。



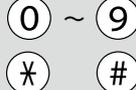
### 新着ランプ

新着のファクス、留守録があるときに点滅します (P.91、118)。

### メモリーカードアクセスランプ

メモリーカードにアクセスしているときに点滅します。メモリーカードが挿入されている間は点灯します。 (『ダイレクトプリントガイド』参照)

 <b>【セット】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択した項目を確定するときに使います。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>項目の選択などに使います。</li> <li>△は、音量を調節するときに使います (P.46)。</li> <li>▽は、通話中に相手に待ってもらったときに使います (P.76)。また、子機を呼び出すときにも使います (P.70)。</li> <li>◀は、電話帳メニューを表示するときに使います (P.62)。</li> <li>▶は、最後にかけた相手にもう一度かけるときに使います (P.69)。また、かかってきた電話の着信日時や相手の電話番号などを表示するときにも使います (P.75)。</li> </ul>
 <b>【文字切替／日付指定】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の入力モードを切り替えるときに使います。</li> <li>特定の日に撮影した写真を表示させるときに使います (『ダイレクトプリントガイド』参照)。</li> </ul>
 <b>【戻る／インク交換 (2秒)】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前の画面や文字入力開始前の画面に戻るときなどに使います。</li> <li>インクタンクを交換するときに使います (2秒間長押し) (P.172)。</li> </ul>
 <b>【メニュー】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定や登録をはじめるときに使います (P.22)。</li> </ul>
 <b>【消去／キャッチ】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力した文字や番号を消去するときに使います (P.56)。</li> <li>キャッチホンを受けるときに使います (P.74)。</li> <li>再生中の留守番電話の用件、電話帳の消去に使います (P.92)。</li> <li>留守番電話の用件、ファクスをメモリから一括消去するときに使います (P.121、P.158)。</li> </ul>

 <b>【フォト】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メモリーカードやデジタルカメラ、携帯電話に保存されている写真を印刷する操作をするときに使います (『ダイレクトプリントガイド』参照)。</li> <li>電話番号の間にポーズを入れるときに使います (P.66)。</li> </ul>
 <b>【ナビ】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすい画面表示で操作のしかたをガイドします。</li> <li>初期設定もここからできます。</li> </ul>
 <b>【ストップ】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクスの送受信、コピー、再生、設定などを中止したり、操作を途中でやめるときに使います。</li> </ul>
 <b>【スタート／コピー】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定した項目を登録するときに使います。</li> <li>コピーを開始するとき (P.127) やファクスを送信するときに使います。</li> <li>ファクス受信一覧を見るときに使います (P.120)。</li> </ul>
 <b>【ワンタッチ 1】～【ワンタッチ 3】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワンタッチで電話をかけるときやファクスを送信するときに使います (P.68、P.112)。</li> </ul>
 <b>ダイヤルボタン／【0】～【9】、【*】、【#】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイヤルするときや、電話番号、文字を入力するときに使います。</li> <li>【*】は、ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに使います (P.67)。</li> <li>【#】は、キーロックをセット／解除するときにも使います (2秒間長押し) (P.157)。</li> <li>【*】／【#】は、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスにも使用する機能ボタンです。</li> </ul>
 <b>【留守／おやすみ (2秒)】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>留守モードをセット／解除するときに使います (P.91)。</li> <li>おやすみモードをセット／解除するときに使います (2秒間長押し) (P.95)。</li> </ul>
 <b>【再生】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>留守番電話の用件を聞くときに使います (P.92)。</li> </ul>
 <b>【オンフック】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受話器を置いたまま電話をかけるときに使います (P.66)。</li> </ul>

# ディスプレイ

## ディスプレイの表示について

準備

### メモリ保存件数

メモリに保存されている用件、ファクスの件数が表示されます。未読のものがあるときにはアイコンがオレンジ色に点滅します。アイコンにタッチすると着信内容が表示されます。

### 機能アイコン

ファクスをしたり、コピーをするときにアイコンにタッチします。

### ディスプレイ

待機時に表示される画面を切り替えることもできます (P.151)。

#### ※待機画面表示について

待機画面は約 5 分間何も操作しないと、消灯します。【ストップ】を押すと、元の待機画面の表示に戻ります。

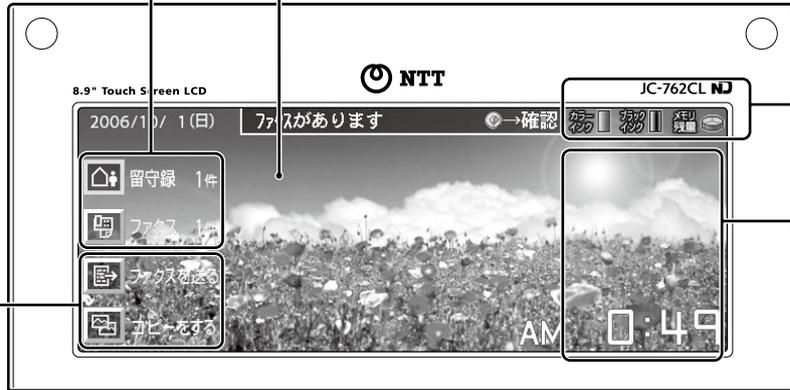
※本書内で操作手順説明中の画面は、ディスプレイの中央部分を表しています。

### インク/メモリ残量

インク残量とメモリ残量が表示されます。

### ガイド表示

操作を行っているときには、ここに操作ガイドが表示されます。



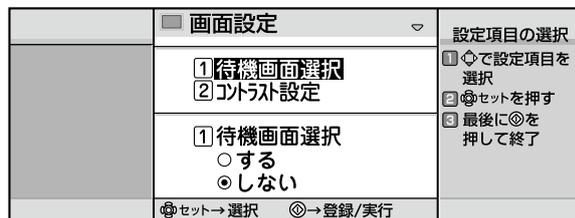
## タッチパネルについて

一部の操作画面は、上部に「///で項目を選択して【セット】を押すこともできます。



この表示がある画面は、タッチ操作できます。

↓ 「画面設定」をタッチする   
または ///で「画面設定」を選択して【セット】を押す



## ワンポイント

### ●ディスプレイが汚れたときは

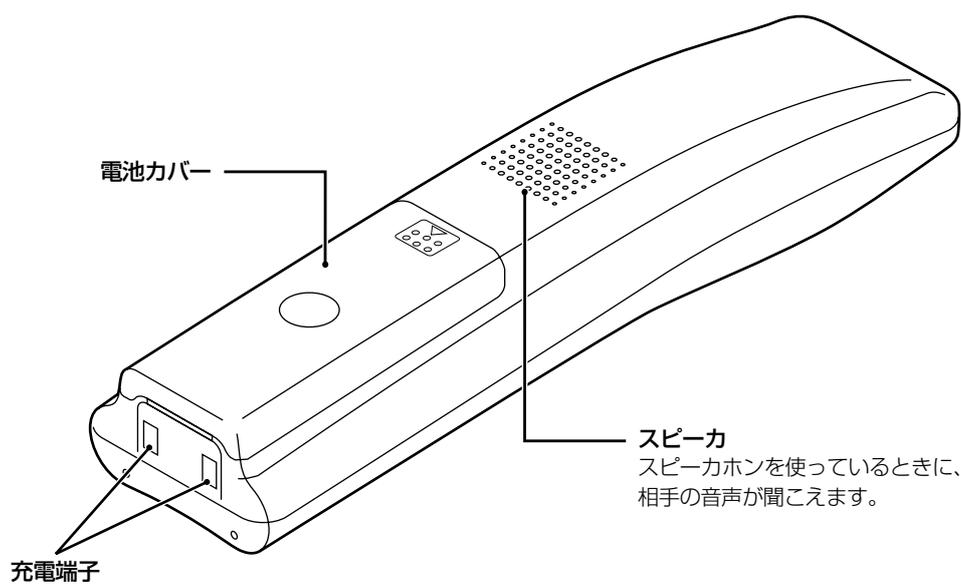
乾いたやわらかい布または、中性洗剤に浸しよく絞った布で拭いてください。

**警告** ディスプレイを拭くときは、酸性またはアルカリ性の洗剤や有機溶剤などを使用しないでください。

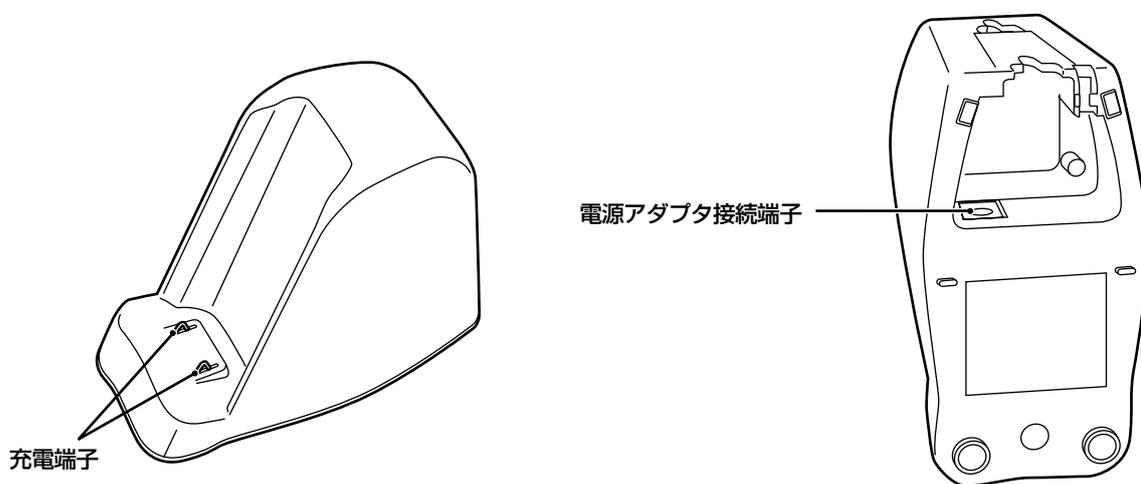


## 子機 背面

準備



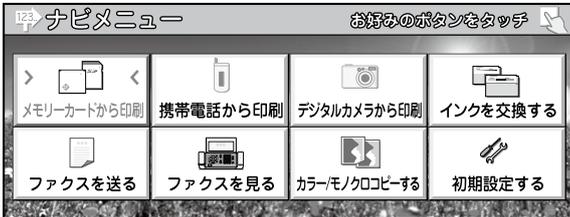
## 子機 充電器



# ナビを使う

待機画面で【ナビ】を押し、表示されたナビメニューから操作を選択すると、わかりやすい画面表示で操作のしかたをガイドします。

## <ナビメニュー>



ナビメニュー項目	参照先
<b>メモリーカードから印刷</b> 写真を印刷する手順を、記録紙やメモリーカードをセットするところからガイドします。	『ダイレクトプリントガイド』P.15
<b>携帯電話から印刷</b> 携帯電話に保存されている写真を、赤外線通信を使って印刷する手順をガイドします。	『ダイレクトプリントガイド』P.33
<b>デジタルカメラから印刷</b> デジタルカメラと親機を接続して、写真を印刷する手順をガイドします。	『ダイレクトプリントガイド』P.28
<b>インクを交換する</b> インク交換のしかたをガイドします。	P.171
<b>ファクスを送る</b> ファクスの送信のしかたを、原稿をセットするところからガイドします。	P.110
<b>ファクスを見る</b> メモリ内の受信ファクスの確認/印刷/消去のしかたをガイドします。	P.120
<b>カラー/モノクロコピーする</b> コピーのしかたを、記録紙や原稿をセットするところからガイドします。	P.126
<b>初期設定する</b> 初期設定（回線種別、ナンバー・ディスプレイ、電話番号入力、名前入力）のしかたをガイドします。	P.29

## ナビの使いかた

ナビメニューから操作を選択し、画面表示にしたがっていだけで簡単に操作できます。

### 1 【ナビ】を押し

ナビメニューが表示されます。

### 2 操作したい項目をタッチする

△/▽/◀/▶で項目を選択し、【セット】を押して選ぶこともできます。



### 3 ナビにしたがって操作する

操作ステップ	回線種別	種別選択
▼回線種別 ・カバー・ディスプレイ ・電話番号入力 ・名前入力 ・登録確認	回線種別を選択してください 現在の設定: プッシュホン回線 1 プッシュホン回線 2 ダイアル回線	①オンラインでご契約の回線種別を設定して下さい

# メニュー項目一覧

準備

## 親機メニュー

【メニュー】を押したときに選ぶことができるメニュー項目です。

大項目	参照先
画面設定	待機画面選択 (P.151)
	コントラスト設定 (P.152)
留守番電話	応答メッセージ録音 (P.99)
	留守録モニター (P.97)
	おやすみタイマー設定 (P.96)
	留守録転送 (P.104)
	リモート暗証番号 (P.103)
	留守録保存 (P.109)
	留守モード時呼出回数 (P.107)
	ワンタッチ (P.58)
ライフサポート	キータッチ確定時間 (P.156)
	タッチパネル確定時間 (P.156)
	キーロックタイマー (P.156)
	音声読上げ辞書 (P.156)
	あなたの名前と TEL (P.56)
初期設定	日付時刻設定 (P.44)
	回線種別 (P.28)
	ナンバー・ディスプレイ (P.129)
	回線検出 (P.112)
	携帯通話設定変更 (P.81)
	通信結果リスト (P.165)
	電話帳リスト (P.165)
各種プリント	機能設定リスト (P.165)
	らくらく FAX (P.125)
	FAX 受信動作 (P.122)
着信設定	FAX 受信同時プリント (P.124)
	優先呼出 (P.79)
	モデムダイヤルイン設定 (P.143)
	電話帳着信音呼出* (P.131)
	着信拒否設定* (P.132)
	着信音選択 (P.48)
	キータッチ音量 (P.153)
音設定	子機受話音量 (P.47)
	子機送話音量 (P.47)
	着信相手読上げ (P.154)
	電話番号ガイド読上げ (P.155)
	ノズルチェック (P.169)
	ヘッドクリーニング (P.170)
プリンタ設定	ヘッドリフレッシュ (P.170)
	ヘッド位置調整 (P.171)
	インクふき取りクリーニング (P.167)
	インクふき取りクリーニング (P.167)

\*ナンバー・ディスプレイを「する」に設定している場合に表示されます。

## 親機メニューの使いかた

### 1 【メニュー】を押す

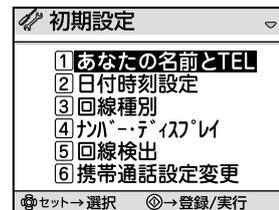
メニューが表示されます。

### 2 操作したい大項目をタッチする

△/▽/◀/▶で項目を選択し、【セット】を押して選ぶこともできます。

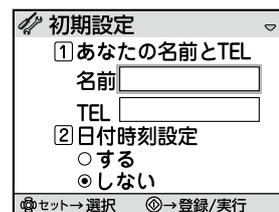


### 3 △/▽で設定したい項目を選択し、【セット】を押す



### 文字を入力するときは

### 4 △/▽でテキストボックスを選択し、【セット】を押す



### 5 タッチパネルを使って文字を入力する

文字の入りのしかたは 50 ページをご覧ください。



## 6 文字入力画面が終了し、項目選択画面に戻ったら【スタート/コピー】を押す

設定が登録されます。

ラジオボタン（1つだけ選択できる丸ボタン）のついた項目を選択するときは

## 4 △/▽で項目を選択し、【セット】を押す

選択した項目に黒丸がつきます。

## 5 【スタート/コピー】を押す

項目を選択するだけの場合は、これで設定が終わります。項目によっては、この後の操作手順が異なりますので、それぞれの項目の説明ページをご覧ください。

## 子機メニュー

【メニュー/セット】を押したときに選ぶことができるメニュー項目です。

大項目	参照先
留守電操作	留守セット/留守解除 (P.93)
	用件再生 (P.93)
着信音設定	着信音選択 (P49)
	着信音量 (P.47)
	鳴り分け (P.131)
モーニングコール	時刻 (P.160)
	設定 (P.160)
キッチンタイマ	(P.162)
便利設定	キータッチトーン (P.159)
	クイック通話 (P.79、P.159)
	液晶コントラスト (P.159)
初期設定	使用者表示 (P.163)
	時刻設定 (P.45)
	初期化 (P.164)

## 子機メニューの使いかた

### 1 【メニュー/セット】を押す

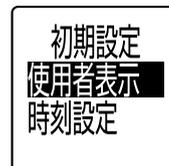
メニューが表示されます。

### 2 △/▽で設定したい大項目（上記参照）を選択し、【メニュー/セット】を押す



### 3 △/▽で設定したい項目（上記、項目一覧参照）を選択し、【メニュー/セット】を押す

メニュー項目の中にメニューがある場合は、さらにメニューが表示されます。同様の手順で設定したい項目を選択します。



つづく →



## ワンポイント

### ●親機で設定や登録を中止するには

【ストップ】を押すか、約5分間何も操作しないと、設定や登録が中止され、待機画面に戻ります。

## 文字を入力するときは

**4** 文字を入力し、【メニュー／セット】を押す

設定が登録されます。文字の入力のしかたは 53 ページをご覧ください



## 設定値を選択するときは

**4**  $\Delta$ / $\nabla$  で設定値を選択し、【メニュー／セット】を押す

設定値を選択するだけの場合は、これで設定が終わりです。項目によっては、この後の操作手順が異なりますので、それぞれの項目の説明ページをご覧ください。



## ワンポイント

## ●子機で設定や登録を中止するには

【切】を押すか、約 2 分間何も操作しないと、設定や登録が中止され、待機状態に戻ります。

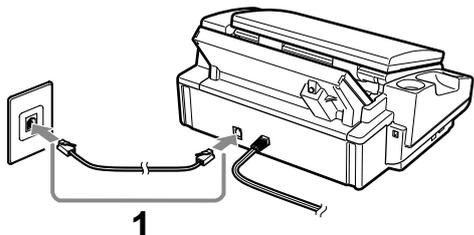
# 親機を準備する

『工事説明書』では、梱包材を取り除く作業からインクタンク取付までの手順をわかりやすく説明しています。まず最初に『工事説明書』をご覧ください。

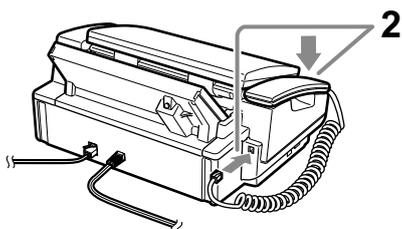
準備

## 回線と電源に接続する

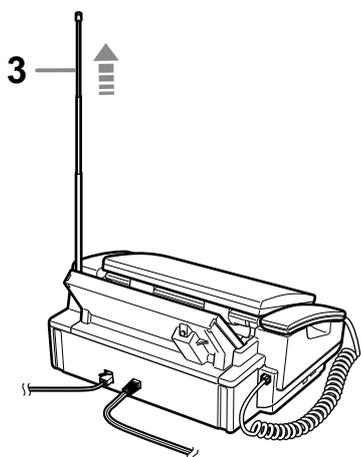
### 1 電話機コードを接続する



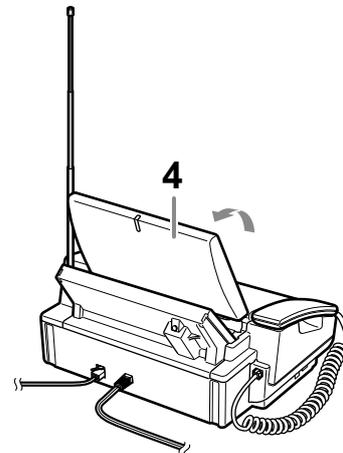
### 2 受話器コードを接続し、受話器は受話器台に置く



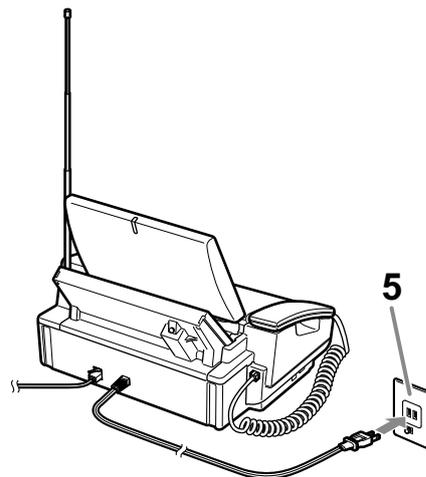
### 3 アンテナを立てて伸ばす



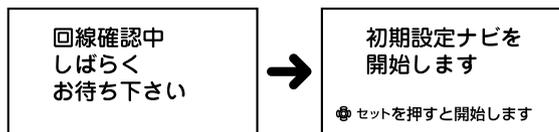
### 4 ディスプレイを開ける



### 5 電源プラグを接続する



電話回線（「プッシュホン回線」または「ダイヤル回線」）の自動識別が始まります。「初期設定ナビを開始します」と表示されたら、ナビにしたがって初期設定を行ってください。

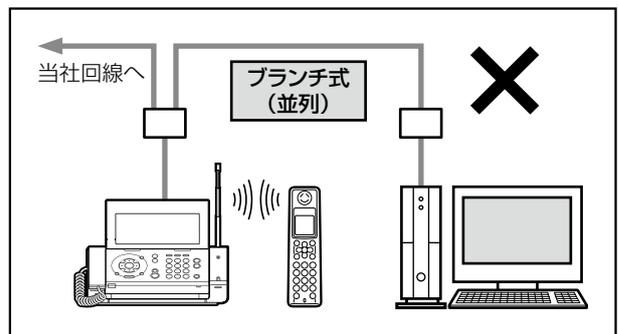
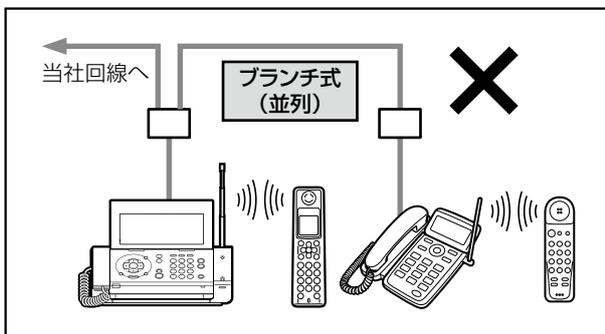


### ⚠ 注意

別売りのドアホンボックス（P.194）を接続しないときは、必ず付属の電話機コード（2芯）をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。

**STOP** お願い

- 当社のピンク電話の回線には接続しないでください。
- いまお使いの電話機／ホームテレホン、ビジネスホンなどをブランチ（並列）式接続しないでください。正常に動作しなくなります。



**お知らせ**

- 本商品を ISDN ターミナルアダプタ (TA) や構内交換機 (PBX) に接続すると、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。ISDN 回線でナンバー・ディスプレイを利用するときは、各サービスに対応したターミナルアダプタ (TA) をお使いください。
- 回線の種類がわからないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ワンポイント

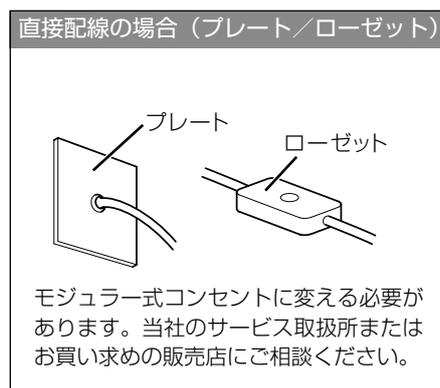
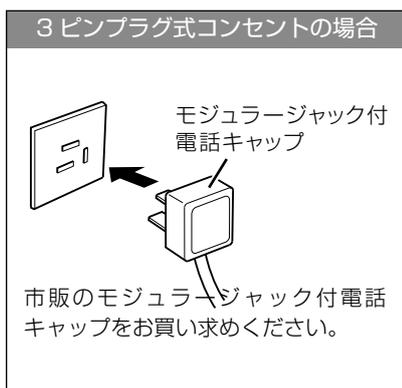
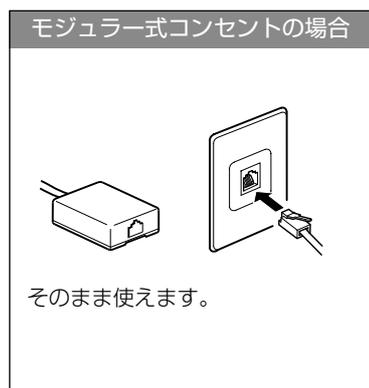
### ●INS ネット 64 に接続するときは

- ターミナルアダプタ (TA) によっては、DSU が内蔵されている機種もあります。
- 回線種別は「プッシュ」に設定してください。(P.28)
- INS ネット 64 を利用するには局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイを利用する場合にはこれらのサービスに対応したターミナルアダプタ (TA) をお使いください。
- ナンバー・ディスプレイを利用しない場合には本商品の初期設定で、ナンバー・ディスプレイの利用を「しない」に設定してください。(P.129)
- INS ネット 64 をご利用のときは、ターミナルアダプタ (TA) によって電話の音量が大きくなる場合があります。

### ●「回線接続を確認して下さい」と表示されたときは

「ナビにしたがって初期設定する」または「電話回線の種類を手動で設定する」(P.28) の手順にしたがって設定してください。

### ●電話線コンセントのタイプについて



## 電話回線の種類を手動で設定する

### 1 【メニュー】を押す

メニューが表示されます。

### 2 「初期設定」をタッチする



### 3 ▲/▼で「回線種別」を選択し、【セット】を押す

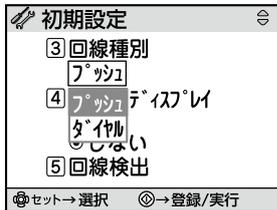


### 4 【セット】を押し、▲/▼で回線種別を選択し、【セット】を押す

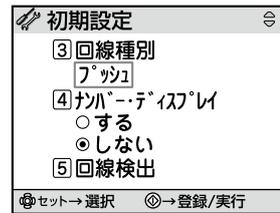
選択できる回線の種類は、次のとおりです。

プッシュ：プッシュホン（トーン）回線

ダイヤル：ダイヤル回線（速度：20PPS）



### 5 【スタート/コピー】を押す



### 6 177（天気予報）に電話をして、正常に発信ができることを確認する

発信できない場合は、手順4で選択した回線の種類が間違っています。手順1～5を繰り返し、正しい回線の種類に設定し直してください。



## お知らせ

- 通話料金はおお客様のご負担となります。

## ナビにしたがって初期設定をする

本商品は、電源プラグを接続すると、自動的に初期設定ナビの画面が表示されます。

画面表示を確認し、下記の手順にしたがって設定してください。

### 1 「初期設定ナビを開始します」と表示されたら、【セット】を押す

初期設定ナビを開始します

Ⓜセットを押すと開始します

### 2 「ひかり電話を利用していますか？」と表示されたら、◀/▶で「はい」または「いいえ」を選択し、【セット】を押す

ひかり電話サービスをご利用になる場合は、「携帯通話設定機能」を利用することはできません。

「はい」を選択し、設定を終了します。

ひかり電話サービスをご利用にならない場合は、「いいえ」を選択し、手順3へ進みます。

ひかり電話を利用していますか？

◀で選択し Ⓜセットを押してください

▶はい ◀いいえ

### 3 「携帯電話の発信に、自動的に0039を付けてダイヤルする設定を行います」と表示されたら、◀/▶で「はい」または「いいえ」を選択し、【セット】を押す

「はい」を選択すると「0039（NTT西日本）」に設定されます。

携帯通話設定を行わない場合やその他の事業者を選択する場合は「いいえ」を選択してください。あとから設定を行う場合は（P.81）を参照してください。

携帯電話の発信に、自動的に0039を付けてダイヤルする設定を行います

▶はい ◀いいえ

### 4 ▲/▼で「1 IP電話を利用している」／「2 IP電話を利用していない」のいずれかを選択し、【セット】を押す

IP電話サービスを契約している場合は「IP電話を利用している」を選択し、手順5へ進みます。「IP電話を利用していない」を選択した場合は、手順6へ進みます。

IP電話利用設定

IP電話を利用していますか？

1 IP電話を利用している  
2 IP電話を利用していない

◀選択 Ⓜセット→決定

### 5 加入電話選択番号を入力し、【セット】を押す

NTT西日本が提供しているVoIP機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」（お買い上げ時の設定）を登録してください（「加入電話選択番号一覧表」83ページ）。

加入電話選択番号	
最大4桁で入力してください	
0000	
◀戻る	Ⓜセット→決定

### 6 登録内容を確認し、【セット】を押す

【戻る／インク交換（2秒）】を押すと、登録し直すことができます。

登録確認	
これでよろしいですか？	
事業者	: NTT西日本
識別番号	: 0039
IP電話利用	: している
加入電話選択番号	: 0000
◀戻る	Ⓜセット→決定

### 7 「セットボタンを押して時刻設定して下さい」と表示されたら、【セット】を押す

セットボタンを押して時刻設定して下さい

### 8 [0]～[9]を押して日付と時刻を入力し、【セット】を押す

入力を修正するには◀/▶で修正したい数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

日付時刻入力	
2006年10月01日 00:01	
◀カーソル移動	Ⓜセット→決定

### 9 「回線種別を選択してください」と表示されたら、▲/▼で「1 プッシュホン回線」／「2 ダイヤル回線」のいずれかを選択し、【セット】を押す

回線種別は自動識別されています。間違いがなければそのまま【セット】を押してください。

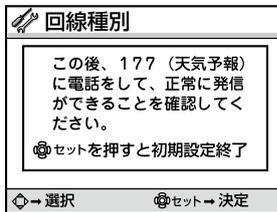
回線種別	
回線種別を選択してください	
現在の設定: プッシュホン回線	
1	プッシュホン回線
2	ダイヤル回線
◀選択	Ⓜセット→決定

あとで、手動で設定し直すこともできます。（P.28）

## 10 登録内容を確認し、【セット】を押す

登録し直す場合は、【セット】を押して待機画面に戻ってから【メニュー】を押し、「初期設定」から設定してください。

登録内容が正しければ、177 に電話をかけて、天気予報が正しく聞こえることを確認してください。電話がかからなかった場合には、「電話回線の種類を手動で設定する」(本書 P.28) でご契約の回線を選択しているかをご確認ください。



**これで初期設定は終了です。**

### STOP お願い

- 設定の操作は途中で中止できません。変更する場合は、設定終了後、「携帯通話設定 (NTT 西日本) を設定 / 解除するには」(P.81) の手順にしたがって解除してから、再度設定してください。
- 「ひかり電話」サービスをご利用になる場合は、「携帯通話設定」を「設定しない」にセットしてください。「携帯通話設定」で事業者を選択した場合は、携帯電話へのダイヤル発信ができなくなります。



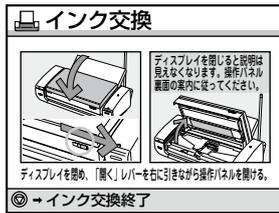
### お知らせ

- 携帯通話設定を設定しない場合、電源を入れるたびにひかり電話の設定と携帯通話設定画面が表示されます。
- 通話料金はおお客様のご負担となります。
- 初期設定の操作中に着信があったり、【ストップ】を押すなどで処理が中断されたりしたときは、表示された画面から操作をやり直してください。

# プリントヘッドを取り付ける

## 1 待機画面表示中に、【戻る／インク交換（2秒）】を2秒間押す

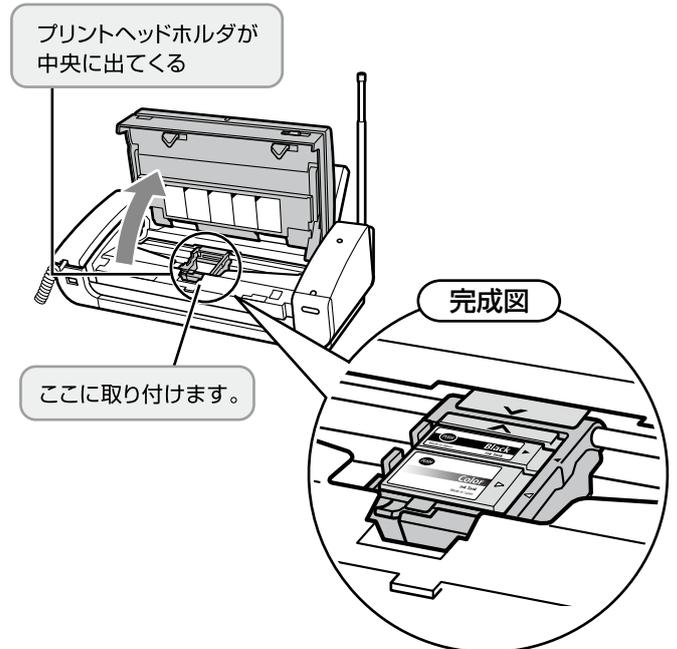
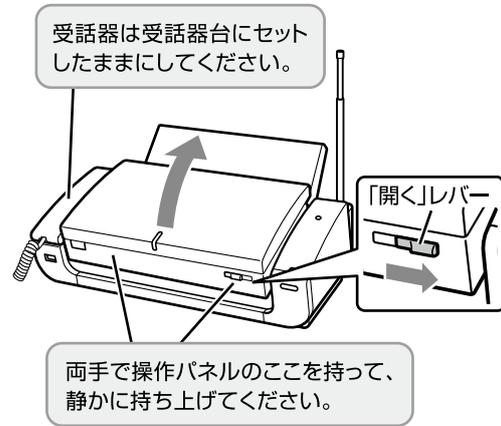
【戻る／インク交換（2秒）】を2秒以上押さないとプリントヘッドホルダが中央に出てきません。



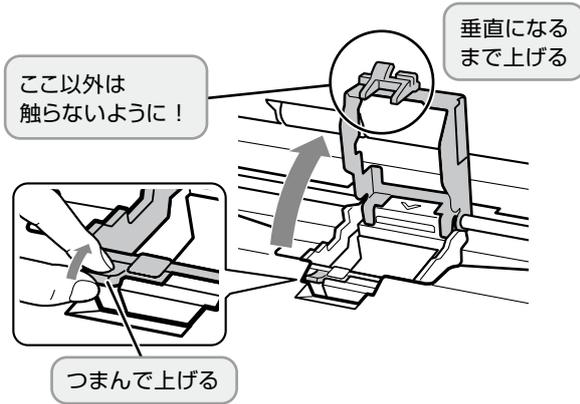
## 2 ディスプレイを閉める



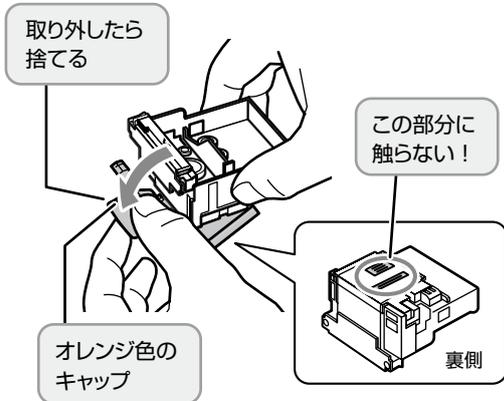
## 3 「開く」レバーを右に引きながら、操作パネルを止まるまで開ける



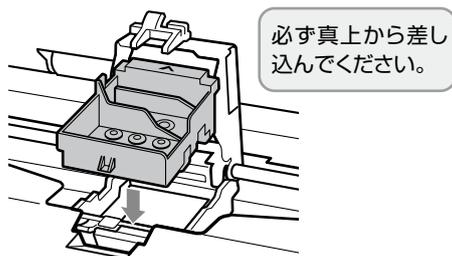
**4** プリントヘッドホルダの固定レバーを垂直になるまで上げる



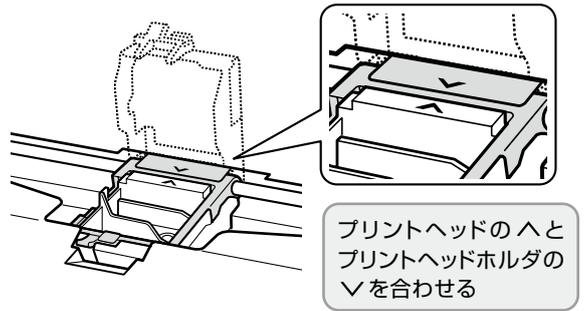
**5** プリントヘッドからオレンジ色のキャップを外し、捨てる



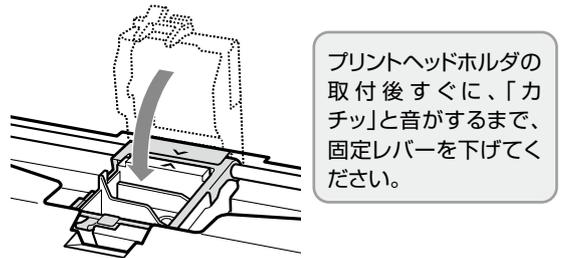
**6** プリントヘッドホルダにプリントヘッドを差し込む



**7** 取付位置に正しくはまっているか、確認する

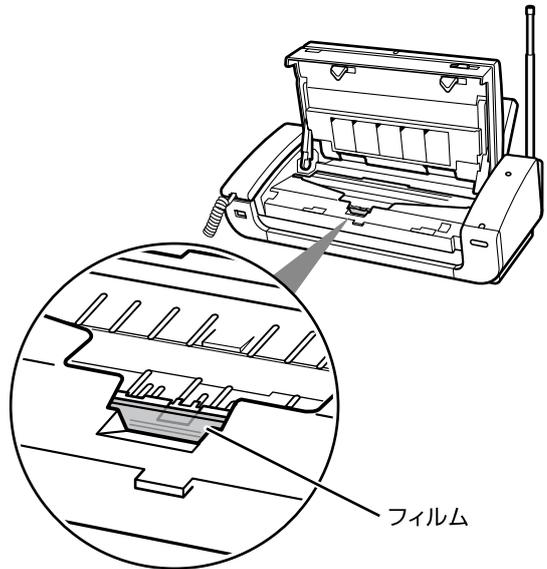


**8** プリントヘッドホルダの固定レバーをすぐに下げる



**△注意**

フィルムには、絶対触れないようにしてください。印字不良や故障の原因となり、印刷できなくなります。



次はインクタンクを取り付けよう

**△注意**

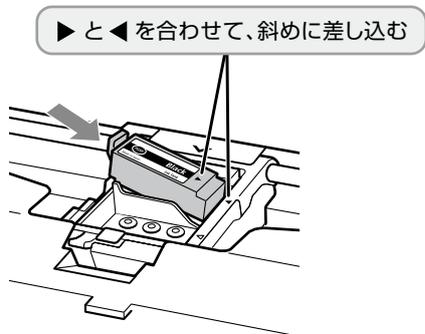
- プリントヘッドの取り付け中にプリントヘッドホルダが右端に戻ってしまったら、もう一度【戻る/インク交換 (2秒)】を2秒押し、プリントヘッドの取り付けを続けてください。
- プリントヘッドが入っている袋の内側と保護キャップの内側に透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。取り扱いの際には、インクで手などを汚さないようにご注意ください。

# インクタンクを取り付ける

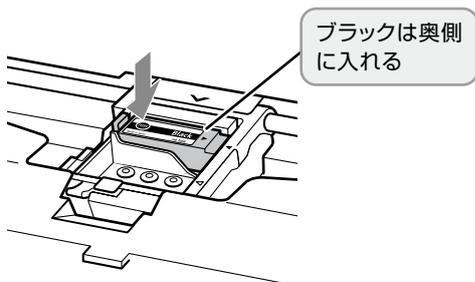
- 1 ブラックのインクタンクからオレンジ色のキャップを外し、捨てる



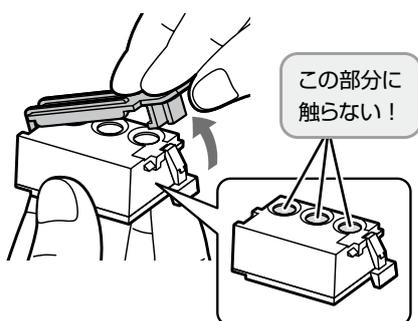
- 2 ブラックのインクタンクを取り付ける



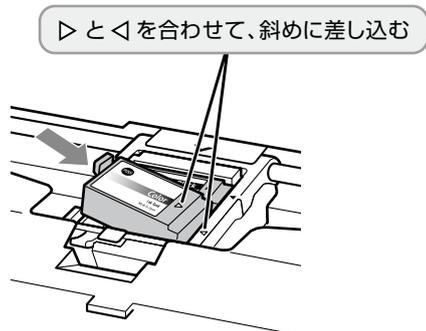
- 3 ブラックのインクが「カチッ」というまで (PUSH) をしっかりと押す



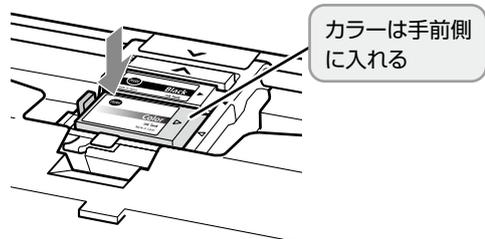
- 4 カラーのインクタンクからオレンジ色のキャップを外し、捨てる



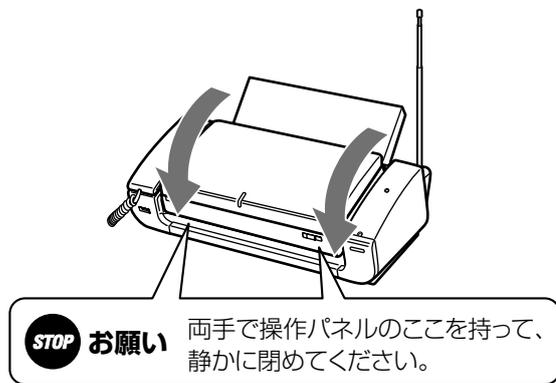
- 5 カラーのインクタンクを取り付ける



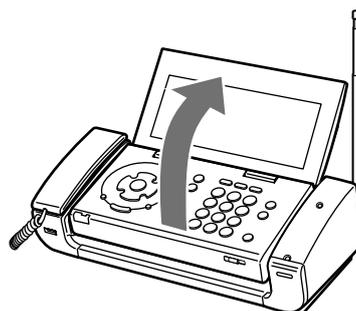
- 6 ブラックのインクが「カチッ」というまで (PUSH) をしっかりと押す



- 7 操作パネルを「カチッ」と音がするまで閉める

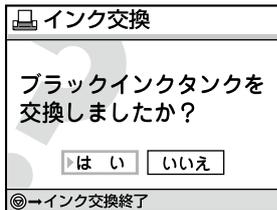


- 8 ディスプレイを開く

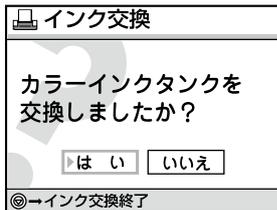


## 9 【ストップ】を押す

- 10 「ブラックインクタンクを交換しましたか？」と表示されるので、◀/▶で「はい」を選択し、【セット】を押す



- 11 「カラーインクタンクを交換しましたか？」と表示されるので、◀/▶で「はい」を選択し、【セット】を押す



次は記録紙を準備しよう

**注意** プリントヘッドの取り付け中にプリントヘッドホルダが右端に戻ってしまったら、もう一度【戻る/インク交換 (2 秒)】を2秒押し、プリントヘッドの取り付けを続けてください。  
ふき取りクリーニングをおすすめする画面が出ることがありますが、初めてインクタンクを取り付ける場合にはふき取りクリーニングは必要ありません。【ストップ】を押して画面を消してください。



## お知らせ

- 最適な印刷品質を保つため、当社指定インクタンクのご使用をおすすめします。また、インクのための詰め替えはおすすめできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは開封後6か月以内に、未開封の場合でも購入後2年以内に使い切ってください。(取り付けた年月日を控えておくことをおすすめします)。
- 付属品のインクがなくなった場合は、別売品のインクタンク (ブラックインクタンク IJ-155 Black、カラーインクタンク IJ-165 Color) に交換してください。  
消耗品については、パーツサービスセンタ (☎ 0120-86-8289) またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。



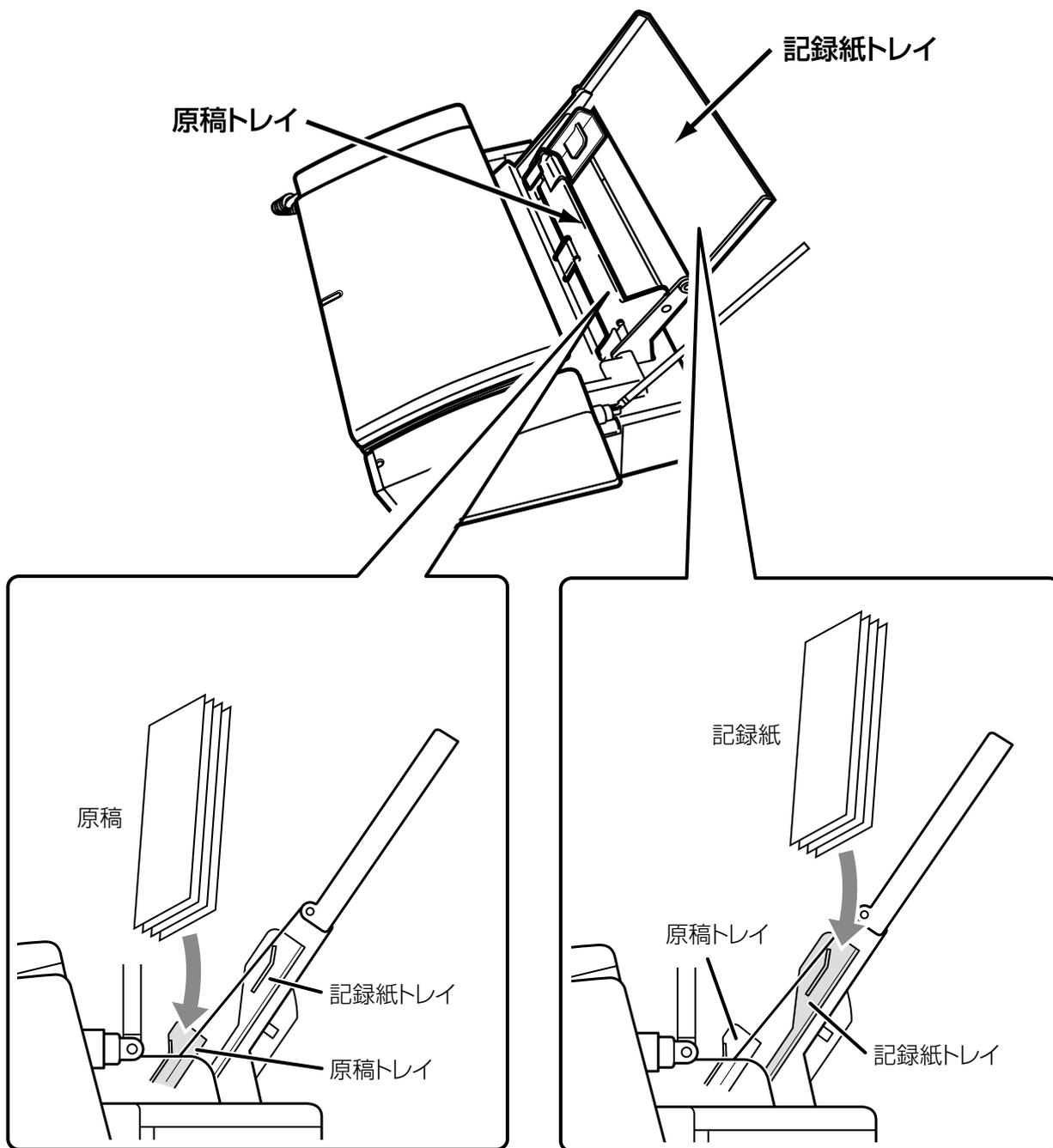
## ワンポイント

- インクタンクを取り付け終わったら  
コピーをする (P.126) などして正しくプリントできることを確認することをおすすめします。
- インクの残量が少なくなったときは  
ディスプレイに「ブラックインクが少なくなっています」、「カラーインクが少なくなっています」または「ブラック・カラーインクが少なくなっています」と表示されたときは、交換時期が近づいています。新しいインクタンクを用意しておいてください。
- 印刷の状態が良くないときは  
印刷中に白紙が出たり、色のバランスがくずれたり、かすれたりしたときは、「印刷にかすれやむらがあるときは (P.169)」を参照してください。

# 記録紙と原稿のセット方法について

記録紙と原稿は別々のトレイにセットします。下記の図でご確認の上、正しい位置にセットしてください。

準備



原稿は **手前側** の原稿トレイへ

記録紙は **奥側** の記録紙トレイへ

# ファクスやコピーに使用する記録紙を準備する

受信ファクスを印刷するとき、またはコピーをするときの記録紙について説明します。

メモリーカードに保存されている画像や、デジタルカメラまたは携帯電話で撮影した画像を印刷する記録紙については、『ダイレクトプリントガイド』をご覧ください。

## 準備

### 記録紙について（ファクス・コピー）

A4 サイズ（縦）の普通紙（複写機で使う標準的なコピー用紙）、L 判、はがきの各サイズの記録紙が利用できます。

用途や一度にセットできる枚数は、記録紙のサイズによって異なります。「各機能に使用可能な記録紙サイズ」（P.195）もあわせてご覧ください。

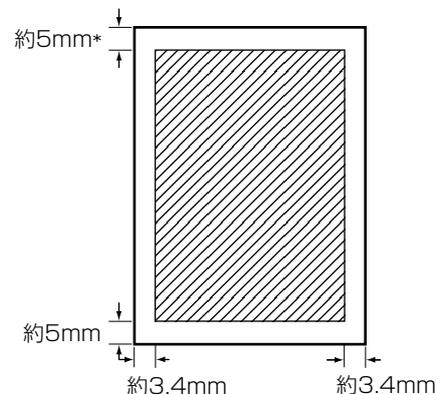
サイズ	用途	セットできる枚数	フチの有無
A4	モノクロ/カラーコピー 受信ファクスやリスト などの印刷	30 枚	選択不可 (フチありのみ)
はがき	カラーコピーのみ*	10 枚	選択不可 (フチありのみ)
L 判	カラーコピーのみ*	10 枚	フチあり/ なし

\*モノクロの原稿をコピーするときも、カラーコピーの手順で操作する必要があります。

### 印刷可能範囲

L 判のカラーコピーで「フチなし」を選択した場合のみ、記録紙の全面に印刷されます。

それ以外の場合（A4 およびはがきサイズ使用時すべて、L 判のカラーコピーで「フチあり」を選択時）、印刷される範囲は斜線部分です。斜線の外側部分には印刷されません。



\*受信ファクス、リストなどの印刷時：約 3 mm

## STOP お願い

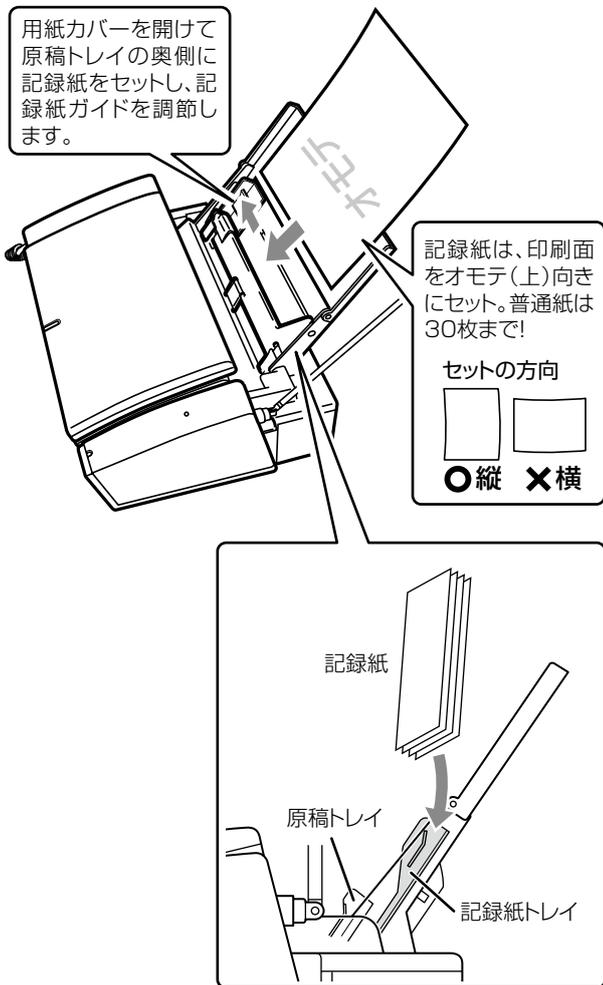
- 次のような用紙を記録紙として使用しないでください。紙づまりの原因となります。
  - ・破れ、しわ、折り目、大きい反りのある用紙
  - ・濡れている用紙
  - ・薄すぎる用紙（重さ 64g/m<sup>2</sup> 未満）
  - ・厚すぎる用紙（当社指定紙以外で重さ 105g/m<sup>2</sup> を超えるもの）
  - ・絵はがき
  - ・往復はがき
  - ・写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
  - ・長期間、記録紙トレイにセットされたままで劣化した用紙
- 記録紙トレイが壁などに触れないように設置してください。
- 記録紙を複数枚セットするときはよくさばいて、そろえてからセットしてください。複数枚同時に送られてしまうなど、紙送りがうまくいかないときは、もう一度セットし直してください。それでもうまく送れないときは、1 枚ずつセットしてください。
- 記録紙を追加するときは記録紙トレイに残っている記録紙をいったん取り出し、追加する記録紙の縁をそろえてから、再度セットしてください。
- 記録紙が引き込まれている最中は、記録紙を追加しないでください。紙づまりの原因となります。
- 反りのある記録紙は、必ず反りを直してからセットしてください。
- 排出された記録紙は適宜取り除いてください。用紙排出口に記録紙がたまると、折り重なったりつまったりする場合があります。
- 印刷直後の記録紙を持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 長期間、記録紙をセットしたままにしないでください。記録紙が湿気などを含んで劣化し、紙づまりの原因となります。
- 印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。

## 記録紙をセットする

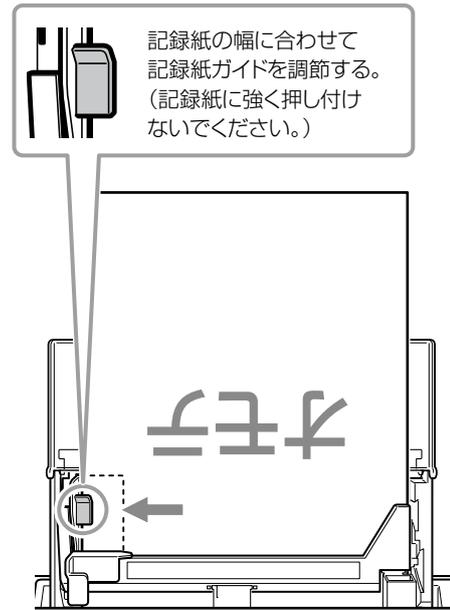
記録紙トレイに印刷面をオモテ（上）にしてセットします。セットのしかたは、用紙カバーに書かれている説明を参考にしてください。

- 1 用紙カバーを開ける
- 2 記録紙をよくさばいてそろえる  
普通紙は 30 枚まで、はがきや L 判用紙は 10 枚までセットできます。
- 3 記録紙トレイに記録紙をセットし、紙の幅に合わせて記録紙ガイドを調節する

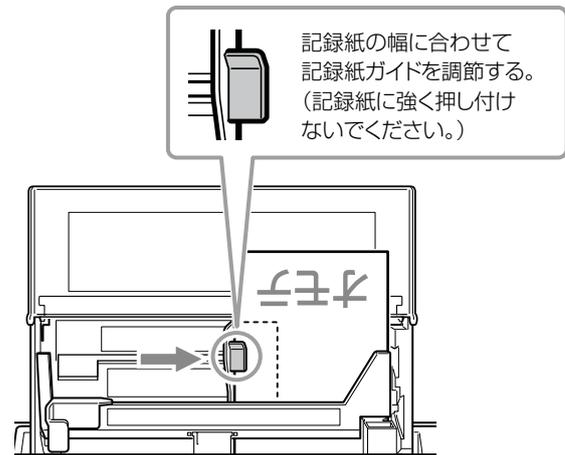
### <記録紙のセット方法>



### <普通紙（A4）サイズの記録紙のセット方法>



### <はがき、L判サイズの記録紙のセット方法>



はがきなどの小さいサイズの記録紙も右端に寄せてセットし、記録紙ガイドをきちんと合わせてください。

次は原稿の準備をしよう

# 原稿について

基準を満たさない原稿をセットしたり、誤った方法でセットすると、コピーやファクスが正しく行われなかったり、紙づまりの原因となることがあります。

## 準備

### セットできる原稿

使用できる原稿のサイズは、A4、L判、はがきの3種類です。

#### ●枚数

一度にセットできる枚数は、次のとおりです。

原稿サイズ	セットできる枚数
A4（普通紙）	10枚
A4（フォト紙）	1枚
L判、はがき	1枚

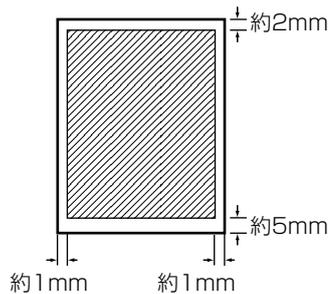
#### ●厚さ

原稿入口にセットできる原稿の厚さは、次のとおりです。

原稿の枚数	原稿の厚さ
1枚のとき	0.06～0.23mm
複数枚のとき	0.06～0.13mm

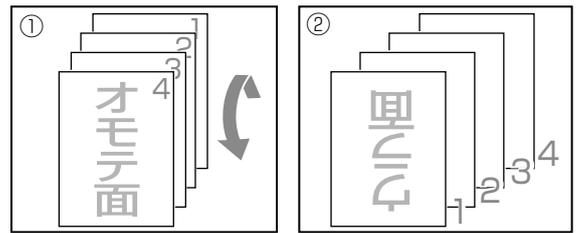
### 読み取り可能範囲

A4サイズの原稿の場合、読み取り可能な範囲は下記の斜線部分です。斜線の外側部分は読み取れません。L判、はがきの場合は全面的読み取りが可能です。



### 原稿のセット方法

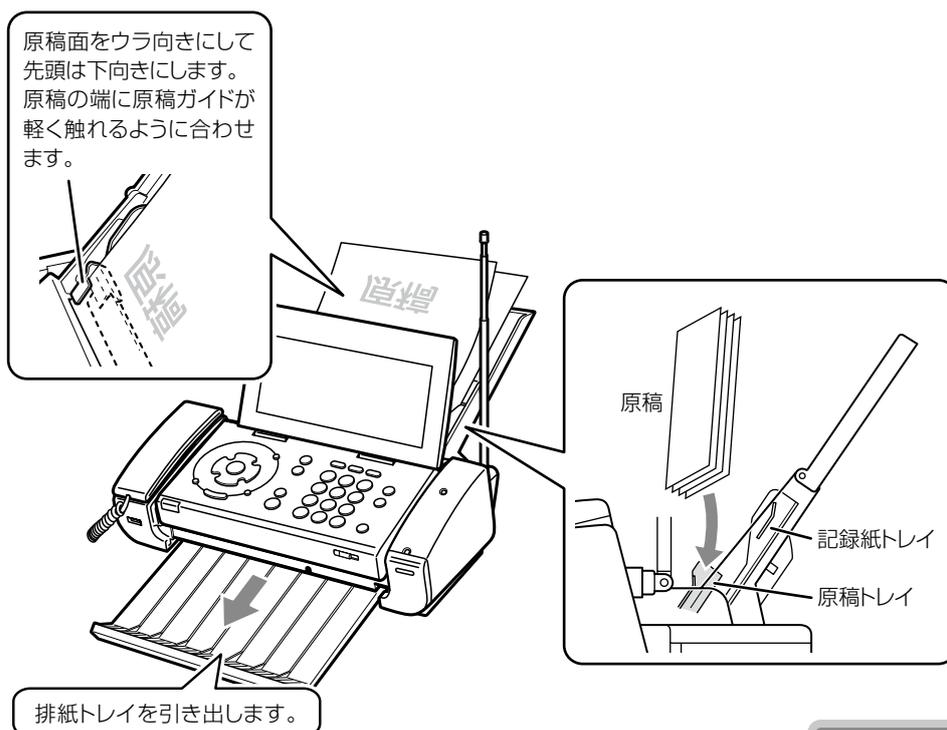
原稿トレイに、原稿面（送信したりコピーしたりする面）をウラ向きにしてセットします。セットのしかたは、用紙カバーに書かれている説明を参考にしてください。複数の原稿をセットする場合は、1枚目の原稿が1番上になるように並べます。



- ①のように置いた原稿を縦方向に180度回転させて
- ②のように最初のページが裏面で下向きになるよう並べる

## 1 用紙カバーを開ける

## 2 原稿トレイに原稿をセットし、原稿の幅に合わせてガイドを調節する



次は子機の準備をしよう

### STOP お願い

- 原稿を複数枚セットするときはていねいにセットしてください。  
複数枚同時に送られてしまうなど、紙送りがうまくいかないときは、もう一度セットし直してください。それでもうまく送れないときは、1枚ずつセットしてください。
- 次のような原稿は、紙づまりなどの原因となるため、使用しないでください。
  - ・前記の「セットできる原稿」のサイズや厚さの範囲外の原稿
  - ・のりやセロハンテープで貼り合わせたもの
  - ・破れ、しわ、反りや折り目のあるもの
  - ・感熱紙、裏カーボン紙など
  - ・フィルムやトレーシングペーパーなど透明なもの
- 大切な写真や原稿は、キャリアシート（別売、P.194 参照）に狭んで原稿トレイにセットすることで、万一の汚れや破損を防ぐことができます。
- 原稿をセットする前に以下のことを確認してください。
  - ・セットできる原稿の基準を満たしている原稿かどうか確認してください。
  - ・ホチキスやクリップは必ず取り外してください。
  - ・インク、修正液などは完全に乾かしてからセットしてください。
- 原稿ガイドは、必ず原稿の幅に合わせてください。  
原稿ガイドを正しく合わせないと、原稿が斜めに送られてしまうことがあります。
- 厚さが異なる原稿を一緒にセットしないでください。  
送信もれやコピーもれ、紙づまりなどの原因となることがあります。厚さが異なる原稿は1枚ずつセットしてください。
- 厚紙原稿は反りを直してセットしてください。  
厚紙原稿の場合、原稿が反っていると原稿がうまく送られないことがあります。反りを直してからセットし、原稿後端の中央部分を持って軽く押してください。
- フチなしで写真を大量に印刷した直後にファクス送信やコピーなどを行うと、原稿が汚れることがあります。大切な原稿を読み取る場合は、しばらく待ってからご利用いただくか、インクふき取りクリーニング（P.167）を行ってからご利用いただきますようお願いいたします。

# 子機を準備する

## 子機を充電する

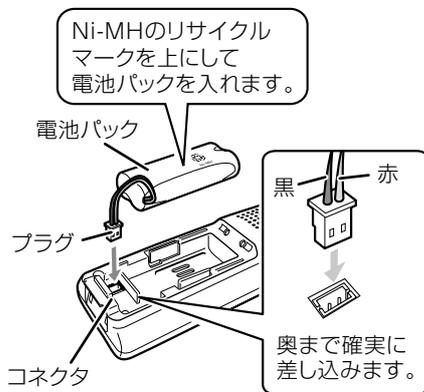
子機をはじめてお使いになるときや電池パックを交換したときは、必ず連続 15 時間以上充電してください。

### 警告

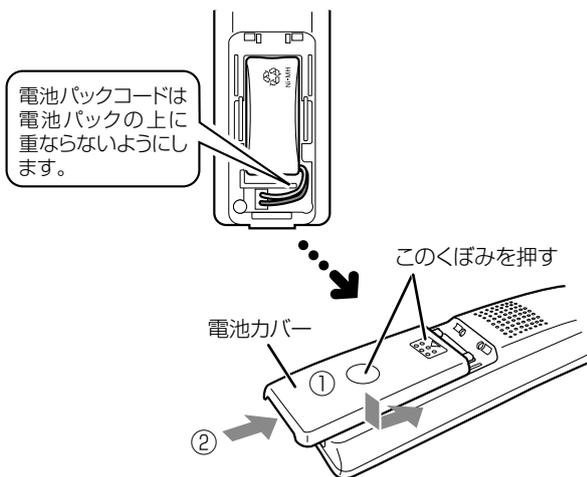
- 充電器や子機の充電端子をショート（短絡）させないでください。
- 充電器や子機の充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。

## 1 子機に電池パックを入れる

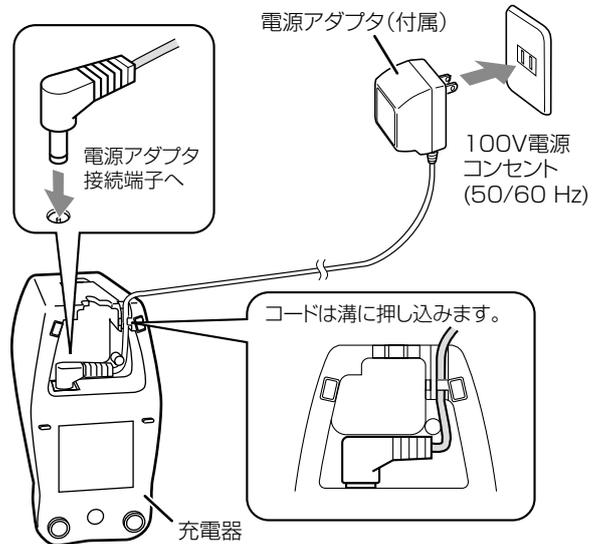
電池パックのプラグを子機のコネクタに接続します。



Ni-MH のリサイクルマークを上にして電池パックを入れ、電池カバーを閉めます。



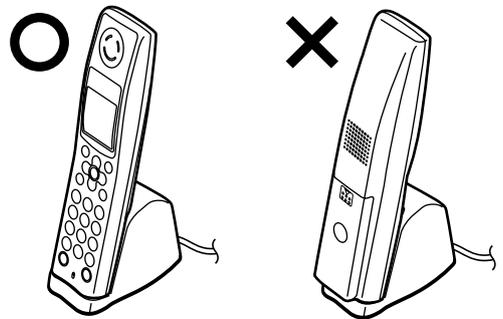
## 2 充電器に電源アダプタを接続し、電源アダプタを電源コンセントに差し込む



## 3 操作パネル面を手前に向けて、子機を充電器に置く

【切】が点灯し、充電がはじまります。

子機を使わないときは、いつも充電器に戻しておいてください。



- 電池パックが完全に消耗しているときは、【切】が点灯していても充電できないことがあります。そのときは新しい電池パックに交換してください。

## ワンポイント

- 完全に充電できるまで約 15 時間かかります。
- 新しい電池パックを完全に充電した場合、連続して通話ができる時間は約 7 時間、待ち受け時間は約 200 時間です（※使用環境が 25℃ の時）。
- 充電のしすぎによって故障することはありません。

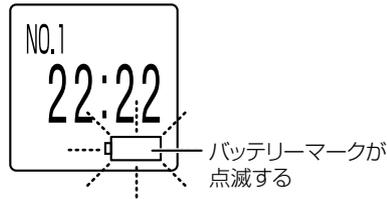
## バッテリーマークについて

充電中や電池パックが消耗しているときには、ディスプレイに電池パックの状態を示すマークやメッセージが表示されます。

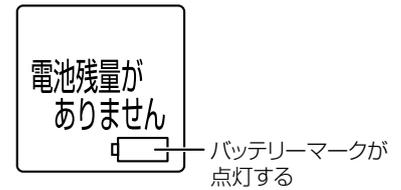
<充電器に置いているとき>



<電池残量が少なくなったとき>



<電池残量がなくなったとき>

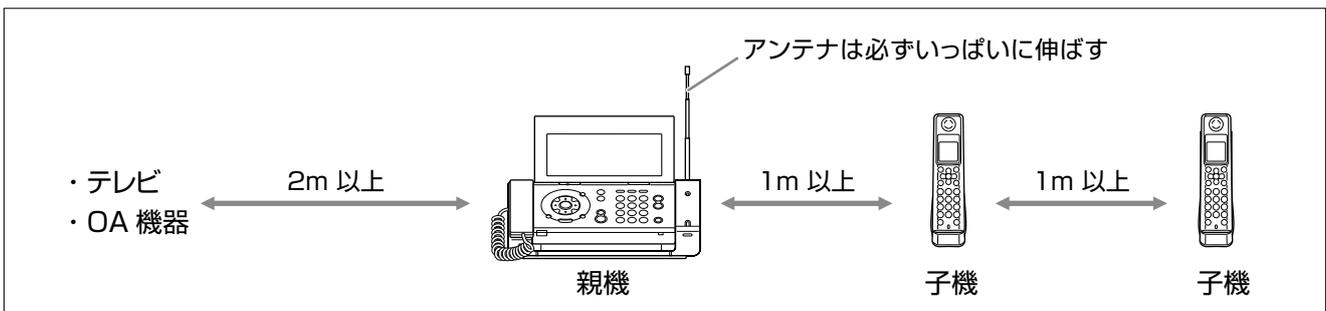


充電器に置いているときは、フル充電状態でも「充電中」の表示は消えません。

## 子機を設置する

**STOP** お願い

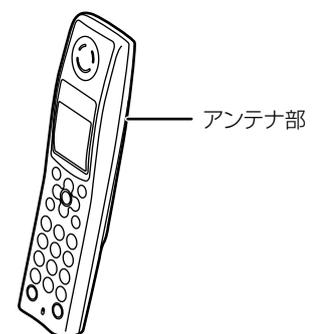
- 親機および子機は、下記の図のように設置してください。  
正しく設置しないと雑音が入ったり、呼び出し音が鳴らないなどの原因になります。



### 子機の設置場所の選びかたについて

- 金属製家具やテレビ、OA 機器、冷蔵庫、電子レンジなどの電気製品の近くは避けてください。
- 親機と子機の間になるべく障害物がないところに設置してください。
- 親機と子機は約 1m 以上離して設置してください。
- 子機増設時は、子機どうしを約 1m 以上離してください。
- 電波の届く距離が短かったり、雑音が入る場合がありますので、親機のアンテナを立てて、いっばいに伸ばしてください。場合によってアンテナの角度を変えてみてください。
- 自動車やオートバイが近くを通ったときや、蛍光灯のスイッチを入/切したときなどは、雑音が入ることがあります。
- 通話中の音声かとぎれたり、雑音を感じた場合は親機に近づいてみてください。
- 子機から親機に電波が届く範囲は、直線見通し距離で半径約 100m ですが、親機と子機の間鉄筋コンクリートや金属、アルミサッシなどがある場合、極端に短くなることもあります。通話ができる範囲を、あらかじめ確かめください。

- コードレス子機のアンテナ部を握ったり、指をかけるように注意してください。できるだけ、子機中央部より下の部分を持つようにしてください。(電波の飛びが悪くなります)

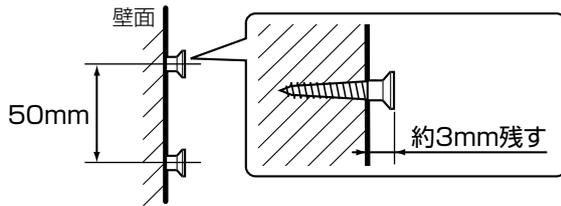


## 子機を壁にかけて使うには

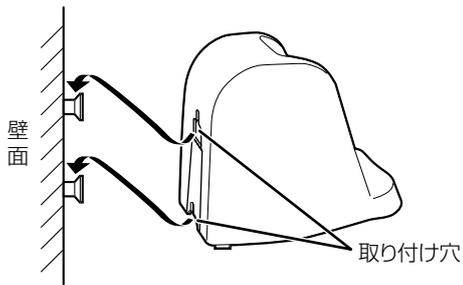
市販の壁掛け用ねじを使って、充電器を壁に取り付けてください。

**△注意** ベニヤ板など薄い壁板やボード材（石膏板）には直接取り付けないでください。取り付ける場合は、子機の重みで落下しないようにしっかりと取り付けてください。子機が落下すると、ケガの原因となることがあります。

## 1 壁掛け用ねじ 2 本を壁に取り付ける



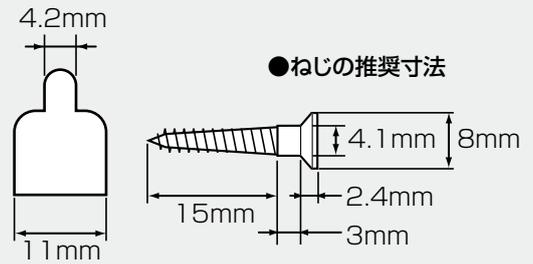
## 2 ねじの頭に充電器の取り付け穴をかける



## 壁掛け用ねじは付属していません。

取り付ける場合は、図の推奨寸法に近いねじをお買い求めください。子機 1 台：2 本

## ●取り付け穴の寸法



## 子機の電池パックについて

子機に使用している電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐに電池パックの容量がなくなるときは新しい電池パックと交換してください。使用頻度により違いはありますが、約1年程度で電池パックの容量が減少していきます。交換の際は、下記の注意事項をよくお読みください。

消耗品については、パーツサービスセンター

(☎ 0120-86-8289) またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。

### ⚠ 警告

- 電池パックは誤った使いかたをすると破裂や過熱してケガや火災の原因となります。次のことを必ずお守りください。
  - 必ず指定のものをお使いください。
  - 充電は、本商品に装着し専用の充電器を使用して行ってください。
  - 取り出して充電しないでください。
  - 金属小物（カギや装飾品、ネックレスなど）と一緒にポケットやかばんなどに入れないでください。
  - 端子をショート（短絡）させないでください。
  - 分解しないでください。
  - 水や火の中に投げ入れないでください。
  - 取り出した電池パックを保管するときは、プラス(+)とマイナス(-)がショートしないようにしてください。
  - お子様の手の届かないところに保管してください。
- 電池パックのコードを強く引っ張ったり、子機と電池カバーとの間に挟まないようにしてください。断線・故障の原因となることがあります。
- 電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。

### ■電池パック回収のお願い



Ni-MH

使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。



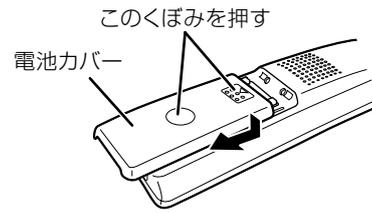
### お知らせ

- 電池パックは使わなくても放置していても自己放電します。このため、新しい電池パックでもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくないことがあります。これは、電池パックの不良ではありません。
- 電池パックが自己放電したときは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。このようなときは、充電と通話（充電・放電）を何回か繰り返すうちに通常の状態に戻ります。
- 子機を長期間ご使用にならないときには、電池パックを子機から取り外してください。

## 子機の電池パックを交換する

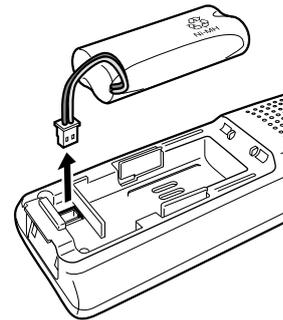
### 1 電池カバーを開ける

指で電池カバーを押し出すようにしてください。



### 2 古い電池パックを取り出す

コネクタからプラグを抜いて古い電池パックを取り外します。



### 3 「子機を充電する」(P.40) と同じ手順で、新しい電池パックを取り付け、充電する

# 日付と時刻を合わせる

親機のディスプレイに表示される日付と時刻を合わせます。日付と時刻を合わせると、ファクス送信時に相手側の記録紙に発信した日付と時刻を印刷したり、留守番電話で用件が録音された日付と時刻を確認したりすることもできます。子機では時刻のみ設定できます。

準備

## 親機を合わせる

1 【メニュー】を押す

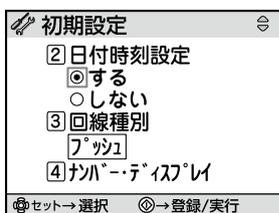
2 「初期設定」をタッチする 



3  $\Delta$ / $\nabla$ で「日付時刻設定」を選択し、【セット】を押す



4  $\Delta$ / $\nabla$ で「する」を選択し、【セット】を押す

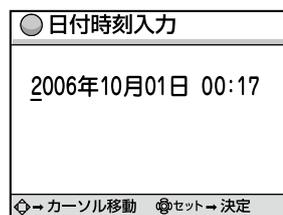


5 【スタート/コピー】を押す

日付時刻入力画面が表示されます。

6 【0】～【9】を押して日付と時刻（24 時間制）を入力し、【セット】を押す

例 AM 8 時 → 08:00  
PM 5 時 → 17:00



## お知らせ

- 電源プラグを抜いたり、停電があったりすると、ディスプレイに「セットボタンを押して 時刻設定して下さい」と表示されます。その場合は【セット】を押し、日付と時刻を入力し直してください。
- 時刻表示はあくまでめやすとしてご利用ください。誤差（平均月差±90秒以内）が生じた場合は、設定をやり直してください。

## ワンポイント

- 親機で数字を入力し直すには  
手順6で $\triangleleft$ / $\triangleright$ を押して、修正したい数字までカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

## 子機を合わせる

1 【通話】が消灯している状態で【メニュー／セット】を押す

2  $\Delta$ / $\nabla$ で「初期設定」を選択し、【メニュー／セット】を押す



3  $\Delta$ / $\nabla$ で「時刻設定」を選択し、【メニュー／セット】を押す



4 【0】～【9】を押して時刻(24時間制)を入力し、【メニュー／セット】を押す

例 AM 8時 → 08:00  
PM 5時 → 17:00



### ワンポイント

●子機で数字を入力し直すには

手順4で $\blacktriangleleft$ / $\blacktriangleright$ を押して、修正したい数字までカーソルを移動し、正しい数字を入力します。

# 音量を調節する

準備

## 親機の音量を調節する

親機の各種音量は、**△**/**▽**で調節します。

### <親機の外線着信音量を調節する場合>



調節中の着信音量はディスプレイで確認できます。

## 外線着信音量を調節する

### 1 待機画面表示中に**△**を押す

### 2 **△**/**▽**を押す

5段階/消音に調節できます。**△**/**▽**で変更することによりディスプレイの音量表示が変わります。表示の一番下まで**▽**を押すと、「消音」(OFF)になります。



### 3 【ストップ】を押す

## その他の音量を調節する

各種の音は次の5つのグループに分類されています。音量を調節すると、同じグループの音の大きさが一括で変更されます。

### 1 調節したい音が鳴っているときに**△**を押す

### 2 **△**/**▽**を押す

音量種別	内容	調整レベル
外線着信音	外線の着信音量	0 (消音)、1～5段階
内線呼出音	内線呼出、ドアホン	1～5段階
受話音	受話器の受話音量	1～3段階
モニタ音	スピーカ (オンフック)、 擬似ビジートーン	1～5段階
ガイド音	留守録用件再生、 留守電設定時のガイダンス	1～5段階



## お知らせ

- 親機の送話音量は調節できません。
- 設定した音量はコンセントを抜いたり、停電すると初期設定に戻ってしまいます。



## ワンポイント

### ●電話帳、ワンタッチ、ダイヤルボタンの読み上げの音量調節は

**△**/**▽**では調節できません。【メニュー】を押して、「音設定」をタッチして、「電話番号ガイド読み上げ」の設定で「普通」または「大きく」を選択してください。(P.155)

## 子機の音量を調節する

### 着信音量を調節する

- 1 【通話】が消灯している状態で【メニュー/セット】を押す
- 2  $\Delta/\nabla$ で「着信音設定」を選択し、【メニュー/セット】を押す



- 3  $\Delta/\nabla$ で「着信音量」を選択し、【メニュー/セット】を押す



- 4  $\Delta/\nabla$ で音量を選択し、【メニュー/セット】を押す

「音量大」「音量小」「消音」の3つから選択します。  
「消音」を選択している場合は、ディスプレイに「消音」マークが表示されます。



### 受話音量を調節する

- 1 好みの音量になるまで、 $\Delta/\nabla$ を押す
  - 相手の声（受話口）の音量  
通話中に $\Delta/\nabla$ を押します。2段階に調節できます。
  - 相手の声（スピーカ）の音量  
スピーカホン（P.78）で通話中に $\Delta/\nabla$ を押します。2段階に調節できます。
  - 用件の再生音量  
再生中に $\Delta/\nabla$ を押します。2段階に調節できます。

## 子機で受話音量を調節してもまだ聞こえにくいときは

通話終了後に、親機側で次の操作を行い、音量を調節してください。

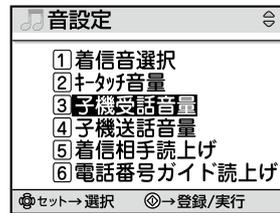
ただし、音量の調節は内線通話には適用されません。（お買い上げ時は「普通」の設定になっています。）

- 1 親機の【メニュー】を押す

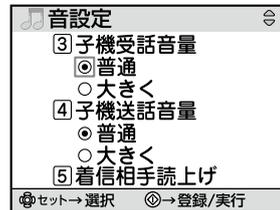
- 2 「音設定」をタッチする



- 3  $\Delta/\nabla$ で「子機受話音量」／「子機送話音量」を選択し、【セット】を押す



- 4  $\Delta/\nabla$ で「普通」／「大きく」を選択し、【セット】を押す



- 5 【スタート/コピー】を押す



### お知らせ

- 子機の着信音量を「消音」にしても、内線やドアホンの呼出音（P.71、149）は「音量小」と同じ音量で鳴ります。
- 子機使用中は、親機から子機の音量を調節できません。

# 着信音を設定する

準備

## 親機の着信音を設定する

親機の着信音を変えることができます。

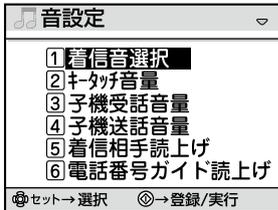
(お買い上げ時の設定は「ベル音 1」になっています。)

1 【メニュー】を押す

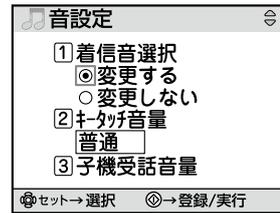
2 「音設定」をタッチする 



3  $\Delta/\nabla$  で「着信音選択」を選択し、【セット】を押す

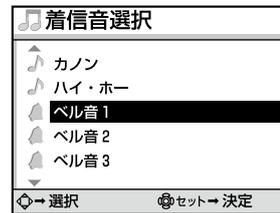


4  $\Delta/\nabla$  で「変更する」を選択し、【セット】を押す



5 【スタート/コピー】を押す

6  $\Delta/\nabla$  で設定したい着信音を選択し、【セット】を押す



## お知らせ

- ナンバー・ディスプレイ (有料) を契約している場合は、電話帳に登録されている相手かどうかによって着信音を変えることができます (P.131)。

## ワンポイント

● 選択できる着信音は

森のくまさん
人形の夢
プレリュード
カノン
ハイ・ホー
ベル音 1
ベル音 2
ベル音 3

## 子機の着信音を設定する

子機の着信音を、2種類のベル音または3種類のメロディから選択できます。

(お買い上げ時の設定は「ベル音 1」になっています。)

1 【通話】が消灯している状態で【メニュー/セット】を押す

2  $\Delta$ / $\nabla$ で「着信音設定」を選択し、【メニュー/セット】を押す



3  $\Delta$ / $\nabla$ で「着信音選択」を選択し、【メニュー/セット】を押す



4  $\Delta$ / $\nabla$ で着信音を選択する

設定を変更しない場合は、【切】を押します。



5 【メニュー/セット】を押す



### お知らせ

- ・ナンバー・ディスプレイ(有料)を契約している場合は、かかってきた電話によって着信音を変えることができます(P.131)。
- ・子機の着信音量を「消音」にしても、内線やドアホンの呼出音(P.71、149)は「音量小」と同じ音量で鳴ります。
- ・子機使用中は、親機から子機の音量を調節できません。



### ワンポイント

●選択できる着信音は

ベル音 1
ベル音 2
森のくまさん
メヌエット
キラキラ星

※子機のディスプレイには曲名は表示されません。



## ひらがな、全角カタカナ、漢字入力をするには

### 1 「かな」をタッチする



### 2 文字をタッチしてひらがなを入力する

入力エリアに文字が全角で表示されます。変換が必要なときは手順3に、ひらがなのままでよい場合は手順4に進みます。



### 3 「変換」をタッチして、△/▽で目的の変換候補を選択する



### 4 「決定」をタッチする

確定エリアに文字が表示されます。



## 半角カタカナ入力をするには

### 1 「カナ」をタッチする



### 2 文字をタッチしてカタカナを入力する

入力エリアに文字が半角で表示されます。



## 英字入力・数字入力をするには

### 1 「英字」または「数字」をタッチする



### 2 文字をタッチして英字または数字を入力する

入力エリアに文字が半角で表示されます。



## 記号入力をするには

## 1 「記号」をタッチする

目的の記号が表示されていないときは、「次の一覧」をタッチして画面を切り替えます。

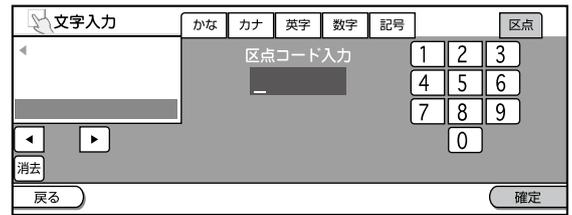


## 2 入力する記号をタッチする



## 区点コードで入力するには

## 1 「区点」をタッチする



## 2 [0] ~ [9] をタッチして区点コード (4桁) を入力する

区点コードで入力できる文字については「区点コード表」(P.196) をご覧ください。



## お知らせ

- 漢字がうまく変換されないときは、変換文字数を1文字分にしたり、濁点や半濁点を外したり、読み（音読み・訓読み）を変えて入力し直してください。
- 「かな」と「漢字」は半角に変換することはできません。
- 入力した区点コードに割り当てられた文字がない場合は、エラー音が「ピピピ」と鳴って入力されません。
- 区点コードで入力した文字はすべて全角となります。入力スペースが半角しか残っていない場合は、区点コードによる入力できません。



## ワンポイント

## ● 入力した文字を消去するには

「消去」をタッチすると、カーソル位置の文字を消去できます。

## ● 文字を追加するには

△/▽/◀/▶にタッチして確定エリアにあるカーソルを挿入したい位置に移動し、文字を入力します。

## ● 文字を修正するには

△/▽/◀/▶にタッチして修正したい文字までカーソルを移動し、「消去」にタッチして文字を消去してから入力し直します。

## ● 半角/全角/大文字/小文字の英字を入力するには

英字入力モードの画面で「半角」/「全角」/「大文字」/「小文字」をタッチして入力する文字の種類を切り替えます。

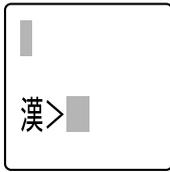
## ● 半角/全角の数字を入力するには

英字/数字入力モードの画面で「半角」/「全角」をタッチして入力する文字の種類を切り替えます。



## ひらがな入力と漢字入力をするには

## 1 【文字／ファクス】 を押し、「漢」 を選択する



## 2 【0】 ～ 【9】 ／ 【\*】 を押してひらがなを入力する

入力エリアに文字が全角で表示されます。  
漢字変換をしないときは、手順 4 に進みます。



## 3 ▲／▼ で変換したい漢字を選択する

【クリア／キャッチ】 を 1 回押すと、変換を取り消せます。



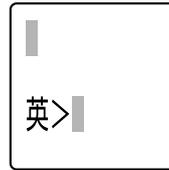
## 4 【メニュー／セット】 を押す

確定エリアに文字が表示されます。



## カタカナ入力・英字入力・数字入力をするには

## 1 【文字／ファクス】 を押し、「カナ」「英」または「数」 を選択する



## 2 【0】 ～ 【9】 ／ 【\*】 を押して文字を入力する



## 3 【メニュー／セット】 を押す

確定エリアに文字が表示されます。



## お知らせ

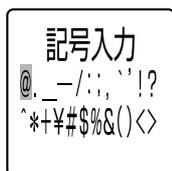
- 漢字がうまく変換されないときは、変換文字数を 1 文字分にしたり、濁点や半濁点を外したり、読み（音読み・訓読み）を変えて入力し直してください。

## ワンポイント

- 入力した文字を消去するには  
【クリア／キャッチ】 を押すと、1 文字ずつ消去することができます。2 秒以上押し続けると、すべての文字を消去することができます。
- 文字を追加するには  
◀/▶ で挿入したい位置にカーソルを移動し、文字を入力します。
- 文字を修正するには  
◀/▶ で修正したい文字までカーソルを移動し、【クリア／キャッチ】 を押して、入力し直します。
- 全角のカタカナ入力をするには  
「漢」モードでひらがなを入力後、▲/▼で変換候補の中から全角のカタカナを選択します。

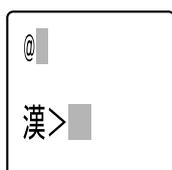
## 記号入力をするには

- 1 【文字／ファクス】 を押し、「記号入力」を選択する



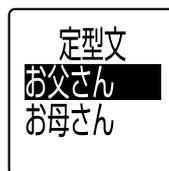
- 2 ▲／▼／◀／▶ で記号を選択する

- 3 【メニュー／セット】 を押す  
確定エリアに記号が表示されます。



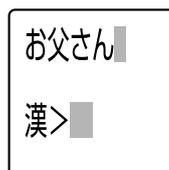
## 定型文入力をするには

- 1 【文字／ファクス】 を押し、「定型文」を選択する



- 2 ▲／▼ で定型文を選択する

- 3 【メニュー／セット】 を押す  
確定エリアに定型文が表示されます。



# あなたの名前と電話番号を登録する

こちらの親機に登録した名前と電話番号がファクス送信時に相手側の記録紙に印刷されます。

準備

1 【メニュー】を押す

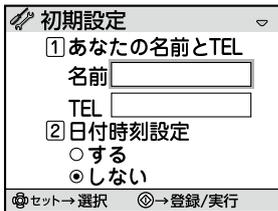
2 「初期設定」をタッチする



3  $\Delta$ / $\nabla$ で「あなたの名前とTEL」を選択し、【セット】を押す

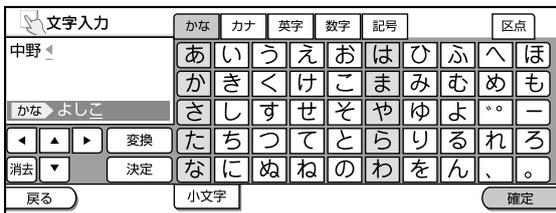


4  $\Delta$ / $\nabla$ で「名前」を選択し、【セット】を押す

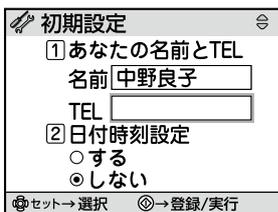


5 タッチパネルで名前を入力し、「確定」をタッチする

文字の入力のしかたは 50 ページをご覧ください。  
最大全角 8 文字、半角 16 文字まで入力できます。



6  $\Delta$ / $\nabla$ で「TEL」を選択し、【セット】を押す



7 ダイヤルボタンを押して電話番号を入力し、【セット】を押す

スペースは  $\blacktriangleright$  で入力します。入力し直すには、【消去／キャッチ】を押して正しい数字を入力してください。最大 20 桁まで入力できます。



8 【スタート／コピー】を押す





## ワンポイント

### ●ナビを使って登録するには

【ナビ】を押し、「初期設定する」をタッチします。あとはナビにしたがって登録してください。

### ●登録内容を変更・削除したいときは

手順3の後、「名前」または「TEL」を選択し、【セット】を押します。【消去／キャッチ】を押すと「名前」は1文字ずつ、「TEL」は一括で文字が消去されます。

「TEL」を変更するときは新しい「TEL」を入力してから【セット】を押してください。削除したいときはそのまま【セット】を押してください。

「名前」を変更するときは新しい「名前」を入力してからタッチパネルの【確定】を押してください。削除したいときはそのまま【確定】を押してください。

### ●留守録メッセージの名前が空白のときは

まだ留守録メッセージに名前を登録していない場合には、「あなたの名前と電話番号を登録する」で入力した名前が登録されます。

# ワンタッチダイヤルに登録する

ワンタッチダイヤルは、【ワンタッチ 1】～【ワンタッチ 3】を押すだけで電話をかけたりファクスを送ったりできる機能です。最大 3 件まで登録できます。

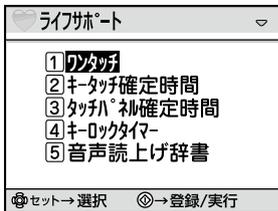
準備

1 【メニュー】を押す

2 「ライフサポート」をタッチする



3  $\Delta/\nabla$  で「ワンタッチ」を選択し、【セット】を押す



4  $\Delta/\nabla$  で【ワンタッチ 1】 / 【ワンタッチ 2】 / 【ワンタッチ 3】のいずれかの「名前」のテキストボックスを選択し、【セット】を押す



5 タッチパネルで名前を入力し、「確定」をタッチする

最大全角 6 文字、半角 12 文字まで入力できます。

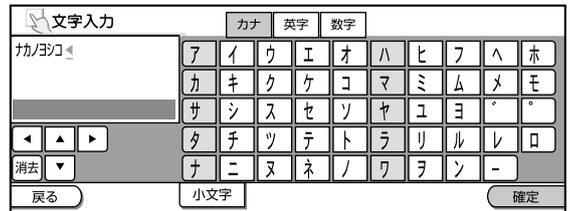


6  $\Delta/\nabla$  で「フリガナ」のテキストボックスを選択し、【セット】を押す



7 タッチパネルでフリガナを入力し、「確定」をタッチする

最大半角 12 文字まで入力できます。



8  $\Delta/\nabla$  で「TEL」のテキストボックスを選択し、【セット】を押す



9 ダイヤルボタンを押して電話番号を入力し、【セット】を押す

最大 32 桁まで入力できます。市外局番から入力してください。

続けてほかのワンタッチダイヤルを登録するときは、手順 4～9 の操作を繰り返してください。



## 10 【スタート／コピー】を押す

ライブサポート	
① ワンタッチ	
ワンタッチ1	
名前	中野良子
フリガナ	カノヨシ
TEL	0123456789
Ⓜ セット→選択	Ⓜ 登録/実行



### お知らせ

- フリガナは、電話を受けたときの相手の名前の読み上げなどに使われます。



### ワンポイント

#### ●登録内容を変更・削除したいときは

手順 4 / 6 / 8 の後、【消去／キャッチ】を押すと、「名前」と「カナ」は 1 文字ずつ、「TEL」は一括で文字が消去されます。変更のときは新しい「名前」「カナ」「TEL」を入力してから【セット】を押してください。削除したいときは、すべての文字や名前を消去してから【セット】を押してください。

# 電話帳に登録する

よく利用する電話番号などは、前もって電話帳に登録しておく便利です。

## 準備

### 親機に登録する

親機の電話帳は最大 100 件まで登録できます。文字の入力のしかたは 50 ページをご覧ください。

#### <親機の電話帳登録画面>

電話帳登録

なまえ: 中野良子  
フリガナ: カノヨシコ  
TEL: 0123456789

登録

各項目を登録したら、「登録」を選択して【セット】を押して電話帳の登録を完了する

1 ◀ を押す

2 【メニュー】を押し、△/▽で「新規登録」を選択し、【セット】を押す

電話帳 3件

新規登録  
編集  
詳細を見る  
ダイヤルする

新規登録・編集

3 △/▽で「なまえ」の行を選択し、【セット】を押す

電話帳登録

なまえ:

フリガナ:

TEL:

登録

4 タッチパネルで名前を入力し、「確定」をタッチする

最大全角 6 文字、半角 12 文字まで入力できます。  
名前を入力した後に、入力した文字のフリガナが「フリガナ」の行に表示されます。修正する必要がないときは、手順 7 に進みます。

文字入力

かな カナ 英字 数字 記号 区点

中野良子

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や	ゆ	よ	。	ー
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ	を	ん	、	。

戻る 小文字 確定

5 △/▽で「フリガナ」の行を選択し、【セット】を押す

電話帳登録

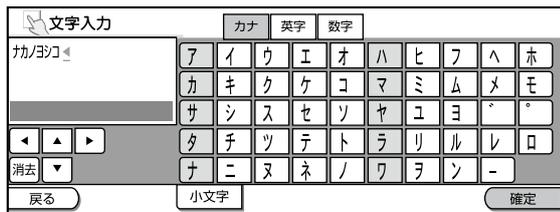
なまえ: 中野良子

フリガナ:

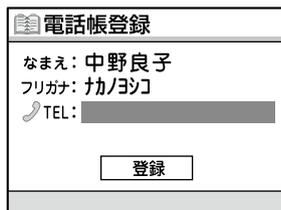
TEL:

登録

## 6 タッチパネルでフリガナを入力し、「確定」をタッチする



## 7 △/▽で「TEL」の行を選択し、【セット】を押す



## 8 ダイヤルボタンを押して電話番号を入力し、【セット】を押す

最大 23 桁まで入力できます。市外局番から入力してください。

24 桁以上の電話番号を登録する場合は、ワンタッチに登録してください (P.58)。

ポーズ (P.66) を入力するには【フォト】を押します (6 回まで入力することができます。ただし 1 桁目にポーズを使用することはできません)。

登録できる電話番号は 1 件につき 1 つのみです。



## 9 △/▽で「登録」を選択し、【セット】を押す

「登録しました」と表示されます。続けて登録するときは、手順 2～9 を繰り返します。



## お知らせ

- 間違い電話や誤送信を防ぐため、番号は正確に入力してください。
- お買い上げ時には、あらかじめ 4 か所の相手先 (天気予報、電報、番号案内、時報) が登録されています (電話帳プリセット)。電話帳プリセットは修正/消去することもできます。



## ワンポイント

- 親機の電話帳を子機にコピーするには  
親機の電話帳データを、子機に全件転送することができます (P.65)。
- 「メモリがありません」と表示された場合は  
すでに電話帳が 100 件登録されています。不要な電話帳を消去してください。
- かかってきた電話番号 (着信履歴) を電話帳に登録するには  
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、かけてきた相手の電話番号を電話帳に登録することができます (P.134)。
- 海外の電話番号を入力するには  
「マイライン」「マイラインプラス」の登録状況で電話番号の入力のしかたが異なります。  
登録しているとき：  
「010」+ (国番号) + (相手国内番号)  
登録していないとき：  
(ご利用になる電話会社の回線選択番号) + 「010」+ (国番号) + (相手国内番号)

## 電話帳を修正するには

- 1 ◀ を押し ▲ / ▼ で修正する相手を選択する

電話帳 3件

青木良和  
中野良子  
山川道夫

新規登録・編集

- 2 【メニュー】 を押し、▲ / ▼ で「編集」を選択し、【セット】 を押す

電話帳 3件

新規登録  
編集  
詳細を見る  
ダイヤルする

新規登録・編集

- 3 ▲ / ▼ で修正する項目を選択し、【セット】 を押す

電話帳登録

なまえ: 中野良子  
フリガナ: ナノヨシコ  
TEL: 0123456789

登録

- 4 内容を修正し、「確定」をタッチする

文字入力

かな カナ 英字 数字 記号 区点

中野恵子

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や	ゆ	よ	。	ー
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ	を	ん	、	。

かな

変換

決定

戻る

小文字

確定

- 5 他に修正する項目がある場合は、手順3～4を繰り返す

電話帳登録

なまえ: 中野恵子  
フリガナ: ナノヨシコケイ  
TEL: 0123456789

登録

- 6 ▲ / ▼ で「登録」を選択し、【セット】 を押す

電話帳登録

なまえ: 中野恵子  
フリガナ: ナノケイ  
TEL: 0123456789

登録

## 電話帳を消去するには

- 1 ◀ を押し ▲ / ▼ で消去する相手を選択する
- 2 【メニュー】 を押し、▲ / ▼ で「一件消去」を選択し、【セット】 を押す

電話帳 3件

詳細を見る  
ダイヤルする  
ファクスを送信  
一件消去

新規登録・編集

- 3 ◀ / ▶ で「はい」を選択し、【セット】 を押す

電話帳 3件

消去しますか?  
中野恵子

はい いいえ

新規登録・編集

## 電話帳の登録内容を確認するには

- 1 ◀ を押し ▲ / ▼ で確認する相手を選択する
- 2 【メニュー】 を押し、▲ / ▼ で「詳細を見る」を選択し、【セット】 を押す

電話帳 3件

新規登録  
編集  
詳細を見る  
ダイヤルする

新規登録・編集



電話帳詳細

なまえ: 中野良子  
フリガナ: ナノヨシコ  
TEL: 0123456789

新規登録・編集

## 子機に登録する

名前と電話番号を、最大 100 件まで登録できます。文字の入力のしかたは 53 ページをご覧ください。

**1** 待機中【通話】が消灯している状態で **◀** を押す

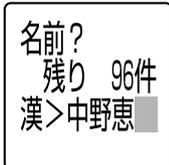
**2** **△**/**▽** で「登録」を選択し、【メニュー／セット】を押す

「通信中」と表示されたあと、名前の登録画面が表示されます。



**3** 名前を入力したら、もう一度【メニュー／セット】を押す

最大全角 6 文字、半角 12 文字まで入力できます。入力した文字の読みがなが表示されます。



**4** 読みがなを入力したら、もう一度【メニュー／セット】を押す

最大半角 12 文字まで入力できます。



**5** 電話番号を入力したら、【メニュー／セット】を押す

ポーズを含めて最大 23 桁まで入力できます。市外局番から入力してください。

ポーズを入力するには **▶** を押します。



## お知らせ

- 間違い電話や誤送信を防ぐため、番号は正確に入力してください。
- お買い上げ時には、あらかじめ 4 か所の相手先（天気予報、電報、番号案内、時報）が登録されています（電話帳プリセット）。電話帳プリセットは修正／消去することもできます。
- 操作中に親機が使用されると、操作が強制終了されることがあります。
- 親機から電話帳を子機にコピーすることはできますが、子機の電話帳や登録データなどを親機や他の子機にコピーすることはできません。



## ワンポイント

- 「電話帳 メモリ一杯です」と表示された場合は  
すでに電話帳が 100 件登録されています。不要な電話帳を消去してください。
- 海外の電話番号を入力するには  
「マイライン」「マイラインプラス」の登録状況で電話番号の入力のしかたが異なります。  
登録しているとき：  
「010」+（国番号）+（相手国内番号）  
登録していないとき：  
（ご利用になる電話会社の回線選択番号）+「010」+（国番号）+（相手国内番号）

## 電話帳を修正するには

- 1 【通話】が消灯している状態で、**△**/**▽**で修正する電話帳を表示させ、【メニュー/セット】を押す
- 2 **△**/**▽**で「内容修正」を選択し、【メニュー/セット】を押す  
名前の登録画面が表示されます。



- 3 名前を修正したら、もう一度【メニュー/セット】を押す  
最大全角 6 文字、半角 12 文字まで入力できます。  
入力した文字の読みがなが表示されます。



- 4 読みがなを入力したら、もう一度【メニュー/セット】を押す  
最大半角 12 文字まで入力できます。



- 5 電話番号を修正したら、【メニュー/セット】を押す  
ポーズを含めて最大 23 桁まで入力できます。市外局番から入力してください。  
ポーズを入力するには **▶** を押します。



## 電話帳を消去するには

- 1 【通話】が消灯している状態で、**△**/**▽**で消去する電話帳を表示させ、【メニュー/セット】を押す
- 2 **△**/**▽**で「一件消去」を選択し、【メニュー/セット】を押す



- 3 **△**/**▽**で「はい」を選択し、【メニュー/セット】を押す



## かけた電話番号（発信履歴）を電話帳に登録するには

- 1 待機中、【通話】が消灯している状態で、**▶**を押す
- 2 **△**/**▽**で登録する電話番号を選択し、【メニュー/セット】を押す



- 3 **△**/**▽**で「電話帳登録」を選択し、【メニュー/セット】を押す  
名前の登録画面が表示されます。



#### 4 名前を登録したら、もう一度【メニュー／セット】を押す

最大全角 6 文字、半角 12 文字まで入力できます。  
入力した文字の読みがなが表示されます。



#### 5 読みがなを入力したら、もう一度【メニュー／セット】を押す

最大半角 12 文字まで入力できます。



#### 6 電話番号を入力したら、【メニュー／セット】を押す

ポーズを含めて最大 23 桁まで入力できます。市外局番から入力してください。  
ポーズを入力するには ▶ を押します。



#### 親機の電話帳を子機にコピーするには (電話帳転送)

親機の電話帳データを子機に一括転送できます。このとき、子機に登録されている電話帳データはすべて消去されますのでご注意ください。

1 子機で、【通話】が消灯している状態で ◀ を押す

2 ▲/▼で「転送」を選択し、【メニュー／セット】を押す



3 ▲/▼で「はい」を選択し、【メニュー／セット】を押す



#### ワンポイント

●かかってきた電話番号（着信履歴）を電話帳に登録するには

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、かかってきた相手の電話番号を電話帳に登録することができます（P.137）。

## 電話をかける

### 電話番号をダイヤルして電話をかける

#### 親機でかける

#### 1 受話器を取る

発信音（ツープ音）を確認します。

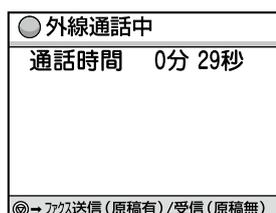
#### 2 ダイヤルする

ダイヤルした番号がディスプレイに表示されます。



#### 3 相手が応答したら、話す

通話時間の目安がディスプレイに表示されます。  
話し終わったら受話器を戻します。



#### STOP お願い

- 受話器を取ってからかける場合は、ダイヤルする前に必ず発信音（ツープ音）を確認してください。発信音が聞こえる前にダイヤルしてしまうと、間違い電話などの原因となります。



#### お知らせ

- 【フォト】がポーズになるのはダイヤル時、電話帳登録時、留守録転送設定時およびワンタッチ登録時です。
- 親機では、ファクスの送信中や子機の通話中には、電話をかけることができません。
- 携帯通話設定機能（P.80～87）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の【オンフック】が点滅します。



#### ワンポイント

##### ●オンフック機能を利用してかけるには

【オンフック】を押して発信音（ツープ音）を確認してからダイヤルするか、ダイヤルして【オンフック】を押します。相手が出たら受話器を取って話します。

##### ●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するには

各種サービスにダイヤル後、【\*】（トーン）を押します。詳しくは各種サービスの提供元にお問い合わせください。

##### ●うまくダイヤルできない場合は

受話器を取らずにダイヤルし、ポーズが必要なところで【フォト】を押します。番号を入力したら、受話器を取ってください。【フォト】を1回押すごとに約1秒の待ち時間が入ります（ディスプレイに「P」と表示されます）。国際電話などで電話がつながりにくいとき、外線発信番号やご利用になる電話会社の回線番号と電話番号の間にポーズを入れるとつながりやすくなります。

##### ●電話をかけるときの音声ガイドについて

電話番号ガイド読上げ（P.155）が「する」に設定されていると、ダイヤルボタンを押したときにはその数字を読み上げます。

## 子機でかける

## 1 充電器から取る

充電器に置いていないときは【通話】を押します。  
発信音（ツープ音）を確認します。

## 2 ダイヤルする



## 3 相手が応答したら、話す

話し終わったら充電器に戻します。  
充電器に置かないときは【切】を押します。



## STOP お願い

- ダイヤルする前に、必ず発信音（ツープ音）を確認してください。発信音が聞こえる前にダイヤルしてしまうと、間違い電話などの原因となります。



## お知らせ

- 子機では、ファクスの送受信中には、電話をかけることができません。



## ワンポイント

- 子機を充電器から取らずにかけるには  
【通話】を押して発信音（ツープ音）を確認してからダイヤルするか、ダイヤルして【通話】を押します。相手が出たら充電器から取って話します。
- 充電器から取っても外線につながらないようにするには  
子機を充電器から取った後、【通話】を押さないと外線につながらないように設定することができます（P.79）。
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するには  
各種サービスにダイヤル後、【\*】（トーン）を押します。詳しくは各種サービスの提供元にお問い合わせください。
- うまくダイヤルできない場合は  
【切】を押してダイヤルし、ポーズが必要なところで▶を押してから【通話】を押します。1回ごとに約1秒の待ち時間が入ります（ディスプレイに「P」と表示されます）。国際電話などで電話がつながりにくいとき、外線発信番号やご利用になる電話会社の回線番号と電話番号の間にポーズを入れるとつながりやすくなります。なお、ポーズを含めて最大23桁までダイヤルすることができます。

## ワンタッチダイヤルで電話をかける

ワンタッチダイヤルの登録方法については、58 ページをご覧ください。

1 【ワンタッチ 1】 / 【ワンタッチ 2】 / 【ワンタッチ 3】 のいずれかを押す

2 受話器を取る

自動的にダイヤルします。



## 電話帳ダイヤルで電話をかける

### 親機でかける

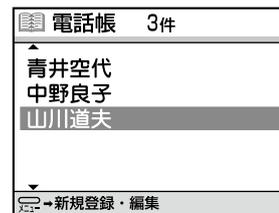
電話帳から目的の相手先の名前を選択し、電話をかけます。

### <親機の電話帳画面>



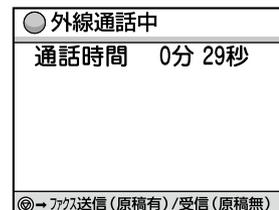
フリガナを基準に、フリガナなし→50音順→アルファベット順→数字順→記号順に表示されます。

1 ◀ を押し ▲ / ▼ でかけたい相手先名を選択する



2 受話器を取る

自動的にダイヤルします。



## お知らせ

- 原稿がセットされている状態でワンタッチボタンを押すと、すぐにファクス送信をします。
- 携帯通話設定機能 (P.80 ~ 87) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の【オンフック】が点滅します。



## ワンポイント

### ●親機で相手先をすばやく探すには

◀ を押し、電話帳を表示させてからダイヤルボタンを押すと、各ボタンに対応する「行」に登録されている最初の相手先名が表示されます。

【1】…あ行 【2】…か行 【3】…さ行 【4】…た行 【5】…な行

【6】…は行 【7】…ま行 【8】…や行 【9】…ら行 【0】…わ行

押したボタンの「行」に該当する相手先が登録されていないときは、「ピピピ」と音が鳴ります。

### ●親機で操作を間違えたときは

【ストップ】を押して、操作をやり直してください。

### ●電話をかけるときの音声ガイドについて

電話番号ガイド読上げ (P.155) が「する」に設定されていると、ダイヤルボタンを押したときにはその数字を読み上げます。

## 子機でかける

目的の電話帳を選択し、電話をかけます。

### <子機の電話帳画面>



▽を押すごとに、読みがなを基準に、読みがななし→50音順→アルファベット順→数字順→記号順に表示される。  
△を押すと逆順に表示されます。

#### 1 充電器から取る

【通話】が点灯します。  
充電器に置いていないときは、手順3へ進みます。

#### 2 【切】を押す

【通話】が消灯します。

#### 3 △/▽でかけたい相手先を表示させる



#### 4 【通話】を押す

表示している電話番号を自動的にダイヤルします。  
スピーカホンでかけるときは、【スピーカ】を押します。

## 電話をかけ直す（再ダイヤル）

### 親機で再ダイヤルする

最後にかけた電話番号にかけ直すことができます。

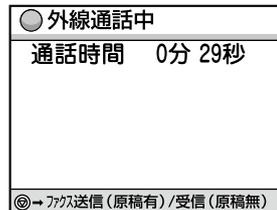
#### 1 ▶を押す

親機から最後にかけた電話番号がディスプレイに表示されます。



#### 2 受話器を取る

自動的にダイヤルします。



### ワンポイント

#### ●子機で相手先をすばやく探すには

子機で◀を押し、△/▽で「検索」を選択し、【メニュー/セット】を押してからダイヤルボタンを押すと、ボタンに刻印された「行」に登録されている最初の相手先名が表示されます。

【1】…あ行 【2】…か行 【3】…さ行 【4】…た行 【5】…な行  
【6】…は行 【7】…ま行 【8】…や行 【9】…ら行 【0】…わ行

押したボタンの「行」に該当する相手先が登録されていないときは、「ピピピ」と音が鳴ります。

#### ●子機で操作を間違えたときは

【切】を押して、操作をやり直してください。

## 子機で再ダイヤルする

子機からかけた過去 10 件分の電話番号が発信履歴として記録されています。

### 1 充電器から取る

【通話】が点灯します。  
充電器に置いていないときは、手順 3 へ進みます。

### 2 【切】を押す

【通話】が消灯します。

### 3 ▶を押す

子機から最後にかけた電話番号がディスプレイに表示されます。

01発信履歴  
中野恵子  
0123456789

### 4 ▲/▼を押してかけ直したい電話番号を表示させる

02発信履歴  
青井空代  
0123456789

### 5 【通話】を押す

## 親機にかける・子機にかける(内線通話)

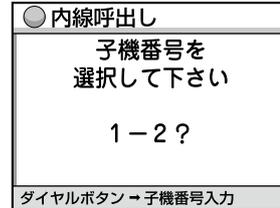
親機と子機、または子機どうしで通話ができます。

### 親機から呼び出す

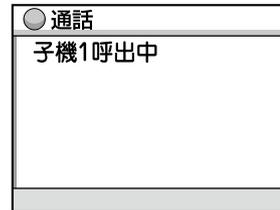
#### 1 ▼を押す

#### 2 呼び出す子機の番号【1】～【4】を押す

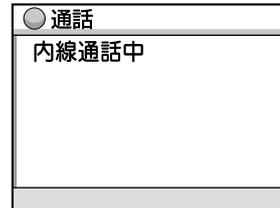
子機を 1 台しか登録していない場合は、この手順は不要です。



#### 3 子機が応答したら、受話器を取って話す



#### 4 終わったら、受話器を戻す



## 子機から呼び出す

## ◆親機を呼び出す

- 1 充電器から取るか、【通話】を押す  
【通話】が点灯します

- 2 【保留／内線】を押す



- 3 ダイヤルボタンで親機番号【0】を押す  
親機の呼出音が鳴ります。



- 4 親機が応答したら、話す



- 5 終わったら、子機を充電器に戻すか、【切】を押す

## ワンポイント

## ●子機が応答しないときは

【ストップ】を押すと呼び出しが止まります。

また、80秒間呼び出ししても子機が応答しないと、自動的に呼び出しを中止します。

## ●親機で内線呼び出し中に外から電話がかかってきたら

内線呼び出しを自動的に中止し、外からの電話の着信音 (P.48) が鳴ります。受話器を取ってお話してください。

## ●内線通話中に外から電話がかかってきたら

受話器から呼出音 (ブルルルル〜) が聞こえますので、いったん受話器を戻して内線通話を切ります。その後、もう一度受話器を取ってお話ください。

## ●親機で子機から呼び出されたら

受話器を取ってお話してください。

## ●呼び出した親機または子機が応答しないときは

【保留／内線】または【切】を押すと呼び出しが止まります。

また、80秒間呼び出ししても親機または他の子機が応答しないと、自動的に呼び出しを中止します。

## ●子機で内線呼び出し中に外から電話がかかってきたら

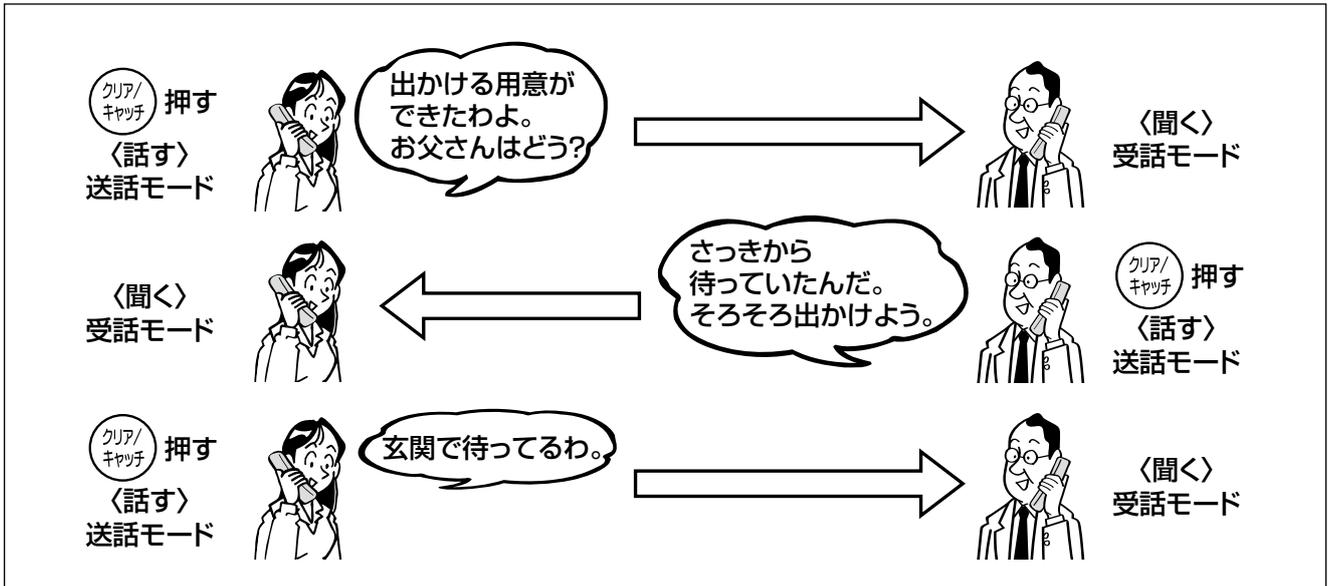
内線呼び出しを自動的に中止し、外からの電話の着信音 (P.49) が鳴ります。【通話】を押すと、外線の相手と通話できます。

## ◆他の子機を呼び出す（トランシーバー方式）

子機と子機の間で通話するときに、一人ずつ交互に通話する方式です。

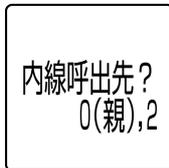
話し手、聞き手を入れ替えるときは、送話モードになっている方の子機の【クリア／キャッチ】を押してください。両方の子機の、送話モード／受話モードを入れ替えることができます。

「送話モード」ではお話しを相手に伝えることができますが、聞くことはできません。



- 1** 充電器から取るか、【通話】を押す  
【通話】が点灯します

- 2** 【保留／内線】を押す



- 3** ダイヤルボタンで呼び出す子機の子機番号【1】～【4】を押す

呼び出された子機の呼出音が鳴ります。



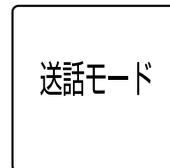
- 4** ディスプレイに「送話モード」と表示されたら、話す



- 5** 話し終わったら、【クリア／キャッチ】を押す  
ディスプレイに「受話モード」と表示され、相手の話を聞くことができます。



- 6** 通話を続けるときは、手順4～5を繰り返す  
「送話モード」と表示中の子機で【クリア／キャッチ】を押すたびに、送話／受話が切り替わります。



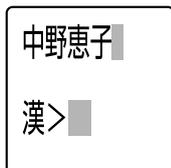
- 7** 終わったら、子機を充電器に戻すか、【切】を押す

## ◆子機の発信履歴の電話番号を電話帳に登録するには

- 1 登録したい電話番号を表示させ、【メニュー／セット】を押す
- 2  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「電話帳登録」を選択し、【メニュー／セット】を押す



- 3 名前を入力し、【メニュー／セット】を押す



- 4 読みを確認し、【メニュー／セット】を押す



- 5 電話番号を確認し、【メニュー／セット】を押す

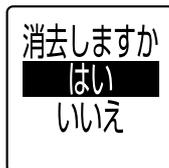


## ◆子機の発信履歴を消去するには

- 1 消去したい電話番号を表示させ、【メニュー／セット】を押す
- 2  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「一件消去」を選択し、【メニュー／セット】を押す



- 3  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「はい」を選択し、【メニュー／セット】を押す



## お知らせ

- 子機間通話では、送話側（「送話モード」と表示中の子機）には受話側（「受話モード」と表示中の子機）の声は聞こえません。
- 子機間通話を続けるには、60 秒以内に送話／受話を切り替えてください。最後に切り替えてから 60 秒が過ぎると、自動的に通話が切れます。
- 親機の外線着信音量が「消音」に設定されていても、内線の着信音は設定された内線呼出音量で鳴ります。
- 子機の着信音量が「消音」に設定されていても、内線の着信音は「音量小」で鳴ります。



## ワンポイント

- 子機どうして通話中に外から電話がかかってきたら  
内線通話を自動的に中止し、外からの電話の着信音（P.49）が鳴ります。【通話】を押すと、外線の相手と通話できます。
- 子機で親機または他の子機から呼び出されたら  
充電器から取るか、【通話】を押します。

# 電話を受ける

## かかってきた電話を受ける

### 親機で受ける

#### 1 着信音が鳴ったら、受話器を取る

「電話です」という音声も流れます。ナンバー・ディスプレイを契約されている場合は、電話をかけてきた相手の電話番号（電話帳やワンタッチに登録している場合は名前）が音声で読み上げられます。（P.58）話し終わったら受話器を戻します。

### 子機で受ける

#### 1 着信音が鳴ったら、充電器から取る

充電器に置いていないときは【通話】を押します。話し終わったら充電器に戻します。充電器に置かないときは【切】を押します。

## キャッチホンを受ける

キャッチホンサービスを利用すると、通話中に別の人から着信があったときにキャッチホン信号が聞こえ、別のひととの通話に切り替えることができます。キャッチホンサービスを利用するには、あらかじめ当社との契約（有料）が必要です。

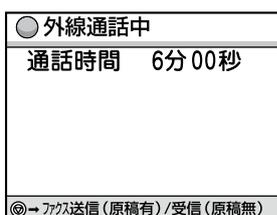
### 親機で受ける

#### 1 通話中にキャッチホン信号が聞こえる



#### 2 【消去／キャッチ】を押す

話していた相手は保留状態となり、後からかけてきた相手と通話できます。



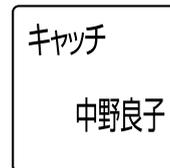
ナンバー・ディスプレイのキャッチホン・ディスプレイサービスをご利用の場合には、後からかけてきた相手の電話番号が表示されます。キャッチホン・ディスプレイのご利用には当社との契約（有料）が必要です。

#### 3 もう一度【消去／キャッチ】を押す

後からかけてきた相手が保留状態となり、先に話していた相手と通話を続けることができます。

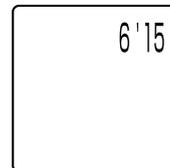
### 子機で受ける

#### 1 通話中にキャッチホン信号が聞こえる



#### 2 【クリア／キャッチ】を押す

話していた相手は保留状態となり、後からかけてきた相手と通話できます。



ナンバー・ディスプレイのキャッチホン・ディスプレイサービスをご利用の場合には、後からかけてきた相手の電話番号が表示されます。キャッチホン・ディスプレイのご利用には当社との契約（有料）が必要です。

#### 3 もう一度【クリア／キャッチ】を押す

後からかけてきた相手が保留状態となり、先に話していた相手と通話を続けることができます。



## お知らせ

- 親機では、ファクスの送受信中や子機の外線通話中には、電話を受けることができません。
- ワンタッチボタンや電話帳に登録をしていない相手で、ネーム・ディスプレイの契約をしている場合は、ネーム・ディスプレイの名前を読み上げます。このとき、正しく名前が読み上げられない場合があります。その場合、音声読上げ辞書（P.156）に登録すると正しく読み上げられます。
- 「着信相手読上げ」を「しない」に設定し、電話番号（または名前）の音声読み上げをやめることもできます（P.154）。
- 子機では、ファクスの送受信中および親機の外線通話中には、電話を受けることができません。
- 通話中にキャッチホンでファクスを受信すると、電話が切れて元の相手との通話に戻れなくなります。
- キャッチホンとは別にキャッチホン・ディスプレイをご契約の場合は、手順 1 で相手の電話番号などが表示されます。
- キャッチホンサービスを利用するには、当社との契約（有料）が必要です。
- ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。またこの場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんので、ご了承ください。
- キャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み回数を「0 回」に設定していただくとファクス通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。
- 通話中にキャッチホンが入ったときは、必ず【消去／キャッチ】（子機では【クリア／キャッチ】）を押して切り替えてください。他の方法ではうまく切り替わらないことがあります。
- 通話中にキャッチホンサービスにより割り込んだ相手がファクスの場合は「ポーポー」という音が聞こえてもらくらくファクス機能（P.125）ははたらきません。  
ファクスを受信する場合は、手動受信の操作（【スタート／コピー】（親機）、【文字／ファクス】（子機）を押す）を行ってください。ただし、ファクス受信を開始してしまうと元の相手との通話に戻れなくなってしまいますので、もう一度【消去／キャッチ】（子機では【クリア／キャッチ】）を押して元の相手との通話を終了してから、手動受信の操作を行うことをおすすめします。  
ファクス受信を完了すると回線は切断されます。  
なお手動受信の操作を行わなかった場合は、ファクスを送った相手は通信エラーになります。また続けてファクスが送られてくるのが考えられますので、早めにお話しを終わられることをおすすめします。
- キャッチホンが入っていないときに【消去／キャッチ】を押すと、通話が切れてしまうことがあります。



## ワンポイント

### ●電話に出なかった場合は

電話に出なかった場合は、設定された時間だけ着信音が鳴った後、電話がつながって相手に応答メッセージを流すことができます。詳しくは 91 ページをご覧ください。

### ●かかってきた電話の着信日時を確認するには

待機画面表示中に▶を2回押すと、最新30件まで着信履歴が表示されます。▲／▼で確認したい着信履歴を選んで【メニュー】を押し、▲／▼で「詳細を見る」を選んで【セット】を押すと、着信日時を確認することができます。

ナンバー・ディスプレイを契約されている場合は、着信日時の他に相手の電話番号や名前も確認することができます（P.129）。

### ●充電器から取っても外線につながらないようにするには

子機を充電器から取った後、【通話】を押さないと外線につながらないように設定することができます（P.79）。

## 話している相手をお待たせする（保留）

相手をお待たせする間、メロディを流すことができます。

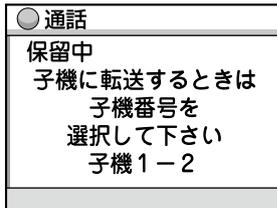
### 親機で保留にする

#### 1 通話中に ▼ を押す

保留音が流れ、ディスプレイに「保留中」と表示されます。受話器を戻しても電話は切れません。

#### 2 再び相手と話すときは ▼ を押す

受話器が戻してあるときは、受話器を取るとそのまま話せます。



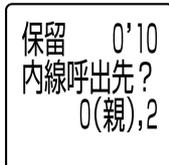
### 子機で保留にする

#### 1 通話中に【保留／内線】を押す

保留音が流れます。充電器に戻しても電話は切れません。

#### 2 再び相手と話すときは【保留／内線】を押す

子機を充電器に戻してあるときは、充電器から取るとそのまま話せます。



## 親機や子機に転送する（保留転送）

外線の手元との電話を、親機または子機に取りつづることができます。

### 親機から転送する

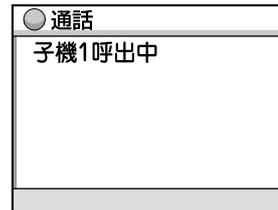
電話を親機から子機へ転送します。

#### 1 通話中に ▼ を押す

外線の手元には、保留音が流れます。

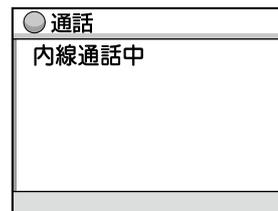
#### 2 ダイヤルボタンで子機番号【1】を押す

増設子機を登録している場合は、ダイヤルボタンで呼び出す子機の子機番号【1】～【4】を押してください。呼び出された子機の呼出音が鳴ります。



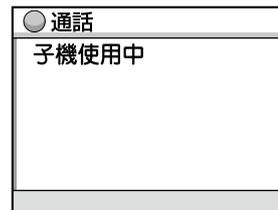
#### 3 子機が応答したら、子機と話をする

内線通話で、外線を転送することを伝えます。



#### 4 受話器を戻す

子機と外線がつながります。



## お知らせ

- 親機で約 10 分以上保留にしたままにすると、電話が自動的に切れます。
- 子機で電話を保留にして約 10 分経過しても電話は切れず、保留中のままです。
- 子機で保留にした後、子機の【切】を押すか、子機を充電器に戻しても、親機は保留状態で電話はつながったままになります。この場合、何も話さないで約 10 分経過すると電話は自動的に切れます。



## ワンポイント

- 親機で保留後、子機で話すには  
保留中に親機の受話器を戻した後、子機を充電器から取ります。充電器に置いていないときは、【通話】を押します。
- 子機で保留後、親機で話すには  
保留中に子機を充電器に戻すか、【切】を押した後、親機の受話器を取ります。
- 子機で保留後、他の子機で話すには  
増設子機を登録している場合は、保留中に子機を充電器に戻すか、【切】を押した後、他の子機を充電器から取ります。充電器に置いていないときは、【通話】を押します。

## 子機から転送する

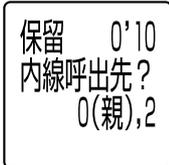
電話を子機から親機へ、または増設している他の子機へ転送します。

### 1 通話中に【保留／内線】を押す

外線の手相手には、保留音が流れます。

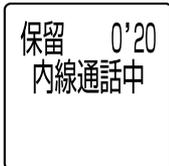
### 2 ダイヤルボタンで親機番号【0】を押す

増設子機を登録している場合は、ダイヤルボタンで呼び出す子機の子機番号【1】～【4】を押してください。呼び出された親機または子機の呼出音が鳴ります。



### 3 呼び出された親機または子機が応答したら、話をする

内線通話で、外線を転送することを伝えます。内線通話のしかたについては、71 ページをご覧ください。



### ◆転送するときは

#### 4 充電器に戻すか、【切】を押す

親機または他の子機と外線がつながります。

### ◆転送しないときは

#### 4 【通話】を押す

再び外線の手相手との通話に戻ります。



## お知らせ

- 80 秒間呼び出しても子機が応答しないと、自動的に呼び出しを中止し、再び外線の手相手と通話することができます。
- 内線通話中に子機で【切】を押すと、親機と外線の手相手との通話に戻ります。
- 子機間で通話できるのは 60 秒までです。60 秒が過ぎると、自動的に呼び出された子機が外線通話につながります。
- 60 秒以内に送話側で【クリア／キャッチ】を押して送話／受話を切り替えると、子機間通話を続けることができます。



## ワンポイント

- 子機の応答がないときは  
もう一度 ▼ を押すと、呼び出しを中止し、再び外線の手相手と通話することができます。
- 親機で子機から呼び出されたら  
受話器を取ってお話してください。
- 呼び出した親機または子機の応答がないときは  
【保留／内線】または【通話】を押すと、再び外線の手相手と通話することができます。
- 子機で親機または他の子機から呼び出されたら  
充電器から取るか、【通話】を押します。

# 便利な子機の設定

## 子機を持たずに話をする (スピーカホン)

子機を持たずに相手と話ができます。

### スピーカホンで電話をかける

- 1 【スピーカ】を押す
- 2 ダイヤルして話す  
送話口から 50cm 以内の距離で話してください。
- 3 終わったら、【切】を押す

### スピーカホンで電話を受ける

- 1 着信音が鳴ったら、【スピーカ】を押す
- 2 話す  
送話口から 50cm 以内の距離で話してください。
- 3 終わったら、【切】を押す

### STOP お願い

- 送話口の前には、物を置かないでください。
- 送話口を手でおおわないでください。「ピー」と鳴ることがあります。



### お知らせ

- 【スピーカ】を押して電話に出たとき、約 3 秒間はこちらの声が相手に聞こえにくい場合があります。
- 通話中に充電器に戻すと、電話が切れてしまいます。
- 携帯通話設定機能 (P.80 ~ 87) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の【オンフック】が点滅します。
- スピーカホンでダイヤル中に、ダイヤル音が聞こえない場合があります。



### ワンポイント

- 通常の通話中にスピーカホン通話に切り替えるには  
【スピーカ】を押します。
- スピーカホン通話中に通常の通話に切り替えるには  
充電器に置いてあるときは、充電器から取ります。充電器に置いていないときは【スピーカ】を押します。
- 相手の声 (スピーカ) の音量を調節するには  
通話中に ▲ / ▼ を押します。

## 優先呼出を設定する

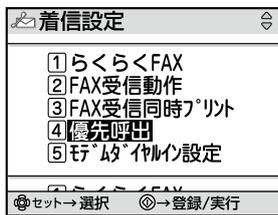
特定の子機や親機の着信音を約 20 秒、先に鳴らすことができます。設定は親機で行います。(お買い上げ時の設定は「しない」になっています。)

1 【メニュー】を押す

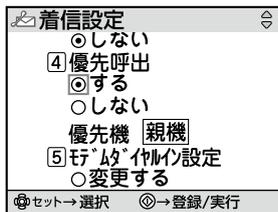
2 「着信設定」をタッチする



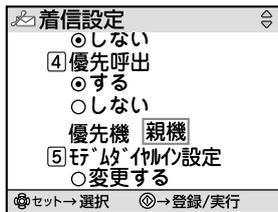
3  $\Delta$ / $\nabla$ で「優先呼出」を選択し、【セット】を押す



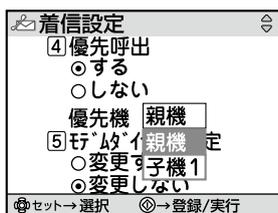
4  $\Delta$ / $\nabla$ で「する」を選択し、【セット】を押す



5  $\Delta$ / $\nabla$ で「優先機」を選択し、【セット】を押す



6  $\Delta$ / $\nabla$ で先に着信音を鳴らしたい子機や親機を選択し、【セット】を押す



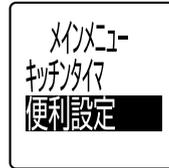
7 【スタート/コピー】を押し登録する

## クイック通話を設定する

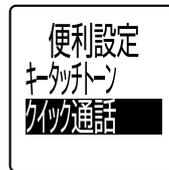
子機を充電器から取るとすぐに外線につながる機能を設定します。設定は子機で行います。(お買い上げ時の設定は「ON」になっています。)

1 【通話】が消灯している状態で【メニュー/セット】を押す

2  $\Delta$ / $\nabla$ で「便利設定」を選択し、【メニュー/セット】を押す



3  $\Delta$ / $\nabla$ で「クイック通話」を選択し、【メニュー/セット】を押す



4  $\Delta$ / $\nabla$ で「ON」または「OFF」を選択し、【メニュー/セット】を押す



## お知らせ

- クイック通話を「OFF」に設定すると、子機を充電器から取っても通話状態になりません。電話をかけたり受けたりするときは、【通話】を押してください。

# 固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

## 固定電話から携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。

(例) NTT 西日本のサービスを利用する場合

0039 - 090 - ×××× - ××××  
事業者識別番号      携帯電話番号

### ●携帯通話設定とは

本商品の「携帯通話設定」(P.81～82)を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

## 携帯通話設定を利用する

携帯通話設定を「NTT 西日本 (0039)」または「その他事業者」に設定しておく、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。携帯通話設定を利用する場合は、必ず設定してください。お買い上げ時は「設定しない(解除)」の設定になっています。親機で設定すると、親機と子機で携帯通話設定の機能を利用することができます。

●次の場合でも携帯通話設定をご利用になれます。

- 再ダイヤル (P.69) からかけ直すとき
- 電話帳 (P.68)、ワンタッチ (P.68) からかけるとき
- 「184」「186」などの番号 (特番ダイヤル) をつけてかけたとき
- 留守録転送先を呼出すとき (P.104) ※ 1
- 着信履歴からかけ直すとき (P.134) ※ 2

※ 1…留守録転送ご利用時

※ 2…ナンバー・ディスプレイご利用時



## お知らせ

- 「ひかり電話」サービスをご利用になる場合は、「携帯通話設定」を「設定しない(解除)」に設定してください。事業者を選択した場合は、携帯電話へのダイヤル発信ができなくなります。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHS への通話のご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけない場合があります。
- 携帯通話設定をご利用になるときは、携帯電話番号の前に、事業者識別番号や加入電話選択番号 (P.80、83) をダイヤルしないでください。電話がかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。
- 携帯通話設定 (P.80～87) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の【オンフック】が点滅します。
- 携帯通話設定は、携帯電話への発信のみに動作します。携帯電話以外の通話をご利用できません。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、一部お安くならない場合があります。

携帯通話設定（NTT 西日本）を設定／解除するには

1 【メニュー】を押す

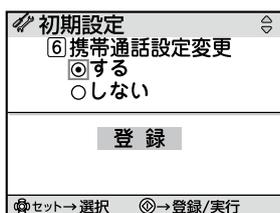
2 「初期設定」をタッチする



3  $\Delta/\nabla$ で「携帯通話設定変更」を選択し、【セット】を押す



4  $\Delta/\nabla$ で「する」を選択し、【セット】を押す



5 【スタート/コピー】を押す

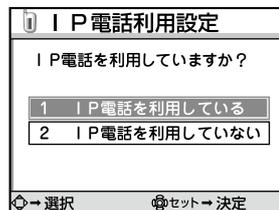
6  $\Delta/\nabla$ で「1 NTT 西日本」を選択し、【セット】を押す

解除する場合は、「設定しない」を選択します。「携帯通話設定解除しました」と表示され、設定が解除されます。



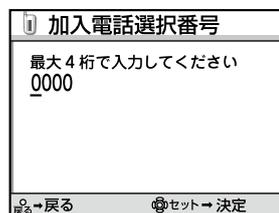
7  $\Delta/\nabla$ で「1 IP電話を利用している」／「2 IP電話を利用していない」のいずれかを選択し、【セット】を押す

IP電話サービスを契約している場合は「IP電話を利用している」を選択し、手順8へ進みます。「IP電話を利用していない」を選択した場合は、手順9へ進みます。



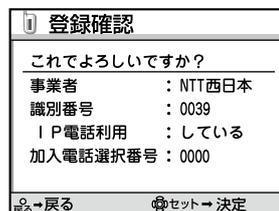
8 加入電話選択番号を入力し、【セット】を押す

NTT 西日本が提供している VoIP 機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号（P.83）へは「0000」（お買い上げ時の設定）を登録してください。



9 登録内容を確認し、【セット】を押す

【戻る/インク交換 2 秒】を押すと、登録し直すことができます。



お知らせ

- 「ひかり電話」サービスをご利用になる場合は、「携帯通話設定」を「設定しない（解除）」に設定してください。事業者を選択した場合は、携帯電話へのダイヤル発信ができなくなります。



ワンポイント

●加入電話選択番号とは

IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを利用せずに電話をかけるための番号です（P.83）。

## 携帯通話設定（その他事業者）を設定／解除するには

1 「携帯通話設定（NTT 西日本）を設定／解除するには」（P.81）の手順 1～5 の操作をする

2  $\Delta$ / $\nabla$  で「2 その他事業者」を選択し、【セット】を押す

解除する場合は、「設定しない」を選択します。「携帯通話設定解除しました」と表示され、設定が解除されます。ただし、登録した事業者識別番号は保持されています。

携帯通話設定	
事業者を選択してください	
1	NTT西日本
2	その他事業者
3	設定しない
戻る → カメラ	

3 事業者識別番号の3桁目以降の番号を入力し、【セット】を押す

事業者番号入力	
3桁目以降の番号を入力	
00_	
戻る → セット → 決定	

4  $\Delta$ / $\nabla$  で「1 IP 電話を利用している」／「2 IP 電話を利用していない」のいずれかを選択し、【セット】を押す

IP 電話サービスを契約している場合は「IP 電話を利用している」を選択し、手順 5 へ進みます。「IP 電話を利用していない」を選択した場合は、手順 6 へ進みます。

IP 電話利用設定	
IP 電話を利用していますか？	
1	IP 電話を利用している
2	IP 電話を利用していない
戻る → 選択      セット → 決定	

5 加入電話選択番号を入力し、【セット】を押す

加入電話選択番号については「加入電話選択番号一覧表」（P.83）をご覧ください。

加入電話選択番号	
最大 4 桁で入力してください	
0009	
戻る → 戻る      セット → 決定	

6 登録内容を確認し、【セット】を押す

【戻る／インク交換 2 秒】を押すと、登録し直すことができます。

登録確認	
これでよろしいですか？	
事業者	: その他事業者
識別番号	: 0034
IP 電話利用	: している
加入電話選択番号	: 0009
戻る → 戻る      セット → 決定	



## お知らせ

- IP 電話サービスを契約している場合は、携帯通話設定画面で、設定する事業者（NTT 西日本を推奨）を選択した際に、必ず IP 電話利用設定で「IP 電話を利用している」を選択してください。  
※ IP 電話サービスを契約していない場合は、IP 電話利用設定で「IP 電話を利用していない」を選択してください。
- IP 電話利用設定で「IP 電話を利用している」を選択した場合、必ず加入電話選択番号を登録してください。  
※ NTT 西日本が提供している VoIP 機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」（お買い上げ時の設定）を登録してください。  
※ ご契約の IP 電話サービスによって加入電話選択番号は異なりますので、加入電話選択番号が不明な場合は、契約している IP 電話サービス事業者へご確認ください（P.83）。
- 加入電話を利用して通話される場合は、「携帯通話設定」を解除してからおかけください。  
※ 「IP 電話を利用している」と「携帯通話設定」を同時に設定している場合、加入者電話選択番号「0000」をダイヤルしても加入電話を選択して通話することができない場合があります。

## ◆加入電話選択番号一覧表

IP 電話サービスをご利用されているお客様が携帯通話設定機能（P.80）を利用する場合、携帯電話へ発信する際に、自動的に IP 電話サービスを解除するために、下記の加入電話選択番号を登録してください（下記以外の事業者が提供する IP 電話番号の加入電話選択番号に関しては、直接、IP 電話サービス事業者を確認してください）。

IP 電話サービス事業者名	愛称	加入電話 選択番号	備考
フレッツ対応プロバイダ (例：ぶららネットワークス)	～ for フレッツ (例：ぶららフォン for フレッツ)	0000	対応プロバイダは下記のホームページで確認できます。 NTT 東日本 <a href="http://fleets.com/adsl/pbd.html">http://fleets.com/adsl/pbd.html</a> NTT 西日本 <a href="http://fleets-w.com/adsl/provider/index.html">http://fleets-w.com/adsl/provider/index.html</a>
NTT コミュニケーションズ	OCN ドットフォン		
NTT-ME	WAKWAK フォン		
NTT PC コミュニケーションズ	InfoSphere IP プラストーク		
ソフトバンク BB	BB フォン		
フュージョン・ コミュニケーションズ	FUSION IP-Phone		
ケイ・オブティコム	eo-net フォン		
長野県協同電算	JANIS フォン		
九州通信ネットワーク	BBIQ 光電話 050	0000 0009	2004年5月30日までにご利用開始（050-6619 番号 旧 BBIQ フォン）の場合「0000」 2004年5月31日以降にご利用開始（050-6620～ 6622 番号 旧 BBIQ フォン(S)）の場合「0009」
日本テレコム	ODN IP フォン	0000 0009	NTT 東日本・NTT 西日本提供 IP 電話対応機器をご利用の 場合「0000」 日本テレコム・イーアクセス提供 IP 電話対応機器をご利用 の場合「0009」
KDDI	KDDI-IP 電話	0000 0009	NTT 東日本・NTT 西日本提供 IP 電話対応機器をご利用の 場合「0000」 KDDI 提供の IP 電話対応機器をご利用の場合「0009」
ドリーム・トレイン・ インターネット	DTI フォン-C	0000	
	DTI フォン-FC	0009	
アットネットホーム	ケーブルトーク	0009 9	ご利用機種毎に加入電話選択番号が異なります。 次のホームページで確認できます。 <a href="http://www.cabletalk.jp/second_level/easy.html">http://www.cabletalk.jp/second_level/easy.html</a>
中部テレコミュニケーション	はなしてフォン	0009	
東北インテリジェント通信	@nifty フォン-K		
STNet	フォーユーコール		
ケーブルテレビ富山	け～ぶるふぉん富山	9	
KMN	catphone		
シーテック	CCNet ケーブルフォン		
ZTV	Z-PHONE		
ジャパンケーブルネット	JCNet.PHONE		

記載内容は、平成 17 年 12 月末現在のものです。



## お知らせ

- 携帯通話設定画面で、「NTT 西日本」を選択した場合、当社サービス提供エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）以外では利用できませんので、当社サービス提供エリア以外の地域で利用される場合は、「その他事業者」を選択してください。
- 事業者識別番号設定に、市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合は、携帯通話設定を「設定しない（解除）」に設定してください。
- ひかり電話を廃止された場合、通常携帯通話設定は解除されています。携帯通話設定をご利用になる場合は、「携帯通話設定」を「設定する」にセットしてください。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯通話設定機能を利用せずに電話をかけることができます。
- 携帯通話設定を利用していると、再ダイヤルに事業者識別番号や加入電話選択番号は記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。

## ◆携帯通話設定を利用したダイヤル方法

## ● IP 電話サービスを利用されていないお客様

(29 ページの手順 4、81 ページ「携帯通話設定 (NTT 西日本) を設定/解除するには」の手順 7、または 82 ページ「携帯通話設定 (その他事業者) を設定/解除するには」の手順 4 で「IP 電話を利用していない」を選択した場合)

携帯通話設定を利用して発信する場合	<p>携帯電話番号をダイヤルします。登録した事業者識別番号が自動的に付加されます。</p> <p>090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX</p> <p>(親機の【オンフック】が点滅します。携帯通話設定の機能がはたらいっていないときは【オンフック】は点滅しません。)</p>
一時的に携帯通話設定を解除して発信する場合	<p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルします。</p> <p>0000-090-XXXX-XXXX または 0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↓ ↓ ↓ ↓</p> <p>携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号</p>

## ● IP 電話サービスを利用されているお客様

(29 ページの手順 4、81 ページ「携帯通話設定 (NTT 西日本) を設定/解除するには」の手順 7、または 82 ページ「携帯通話設定 (その他事業者) を設定/解除するには」の手順 4 で「IP 電話を利用している」を選択した場合)

携帯通話設定を利用して発信する場合	<p>携帯電話番号をダイヤルします。登録した事業者識別番号と加入電話選択番号が自動的に付加されます。</p> <p>090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX</p> <p>(親機の【オンフック】が点滅します。携帯通話設定の機能がはたらいっていないときは【オンフック】は点滅しません。)</p>
一時的に携帯通話設定を解除してIP電話網経由で発信する場合	<p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルします。*1</p> <p>0000-090-XXXX-XXXX または 0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↓ ↓ ↓ ↓</p> <p>携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号</p>
一時的に携帯通話設定を解除して加入電話網経由で発信する場合	<p>携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号*2(「0000」)をつけてダイヤルします。*3</p> <p>0000-0000-090-XXXX-XXXX または 0000-0000-080-XXXX-XXXX</p> <p>↓ ↓ ↓ ↓</p> <p>加入電話選択番号 *2 加入電話選択番号 *2</p> <p>携帯通話設定解除番号 携帯通話設定解除番号</p>

\*1 携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号(「0000」)が同一の場合は、携帯通話設定解除番号を優先します。

\*2 加入電話選択番号の「0000」は例です。ご利用のIP電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

\*3 加入電話選択番号の後にポーズ(3秒)を入力しないと、相手につながらない場合があります。



## お知らせ

- 停電時は、本商品は動作しませんので、携帯通話設定も利用できません。
- 携帯通話設定を「NTT 西日本(0039)」に設定して、通話できる回線の種類は、NTT 西日本サービス提供エリア内(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)の加入電話、加入電話・ライトプラン、INS ネット 64、INS ネット 64・ライト、INS ネット 1500 となります。
- 携帯通話設定を設定した場合でも、「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定を利用せずに電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用いただけない番号があります。この場合は「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルしてください。
- IP 電話サービスをご利用時、接続する VoIP 機器(ルータなど)の状態によっては、携帯通話設定が正しく動作しない場合があります。
- 携帯通話設定の機能がはたらく場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤルが聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行っているためであり、故障ではありません。
- 電話をかけるとき、「ツー」音が聞こえてから約 18 秒以内に携帯電話番号の最初の「090」または「080」と次の 1 桁をダイヤルしないと、本機能ははたらきません。
- 携帯通話設定は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話し中に親機の【消去/キャッチ】、または子機の【クリア/キャッチ】を利用して電話をかけるとき(トリオホンご利用時など)には、携帯通話設定の機能は動作しません。
- PHS への通話をご利用いただけません。

## 携帯番号帯設定を行う

以下の操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行わないでください。

### 携帯番号帯とは

「080」「090」で始まる携帯電話番号の上位4桁のことです。

お買い上げ時は、あらかじめ携帯番号帯が18件設定されています。最大30件まで設定することができます。

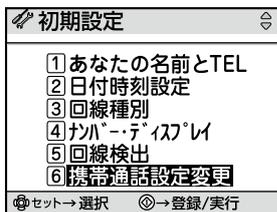
### 携帯番号帯を設定するには

#### 1 【メニュー】を押す

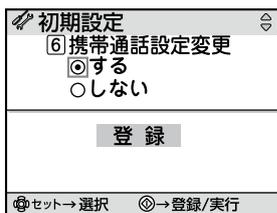
#### 2 「初期設定」をタッチする



#### 3 $\Delta/\nabla$ で「携帯通話設定変更」を選択し、【セット】を押す



#### 4 $\Delta/\nabla$ で「する」を選択し、【セット】を押す



#### 5 【スタート/コピー】を押す

#### 6 【メニュー】を押す

「携帯番号帯リスト」設定画面が表示されます。

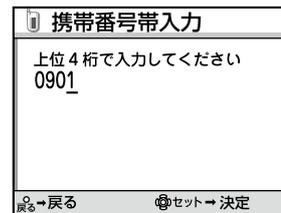


#### 7 $\Delta/\nabla$ で登録する番号を選択し、【セット】を押す



#### 8 携帯番号帯を入力し、【セット】を押す

登録済みの番号を入力した場合は、「登録されています」と表示されたあと、携帯番号帯リスト画面に戻ります。再度登録し直してください。



## お知らせ

- すでに設定されている携帯番号帯を、誤って設定・消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定が利用できなくなります。
- PHS（「070」で始まる電話番号）や、市外局番、事業者識別番号など携帯電話番号以外の番号は設定しないでください。

## 携帯番号帯を確認するには

- 1 「携帯番号帯を設定するには」(P.86)の手順1～6の操作をする

携帯通話設定	
事業者を選択してください	
1	NTT西日本
2	その他事業者
3	設定しない

設定 → ガメニュー

- 2  $\Delta$ / $\nabla$ で登録されている携帯番号帯を確認する

携帯番号帯リスト 18/30	
1	0801
2	0802
3	0123
4	0804
5	0805

設定 → 消去      設定 → 決定

## 携帯番号帯を消去するには

- 1 「携帯番号帯を設定するには」(P.86)の手順1～6の操作をする

携帯通話設定	
事業者を選択してください	
1	NTT西日本
2	その他事業者
3	設定しない

設定 → ガメニュー

- 2  $\Delta$ / $\nabla$ で消去する携帯番号帯を選択し、【消去/キャッチ】を押す

携帯番号帯リスト 18/30	
1	0801
2	0802
3	0123
4	0804
5	0805

設定 → 消去      設定 → 決定

- 3  $\triangleleft$ / $\triangleright$ で「はい」を選択し、【セット】を押す  
「いいえ」を選択し、【セット】を押すと、携帯番号帯リスト画面に戻ります。

携帯番号帯リスト 18/30	
消去します。 よろしいですか？	
$\triangleright$ はい	いいえ

設定 → 消去      設定 → 決定



携帯番号帯リスト 17/30	
1	0801
2	0802
3	(未登録3)
4	0804
5	0805

設定 → 消去      設定 → 決定

# 留守番電話

## 留守番電話

留守番電話を設定することによって、外出したり電話に出られないときに、相手の用件を録音、ファクスが送られてきたときには自動的に受信することができます。留守番電話には、「留守モード」、「おやすみモード」、解除（オフ）、の3つがあります。

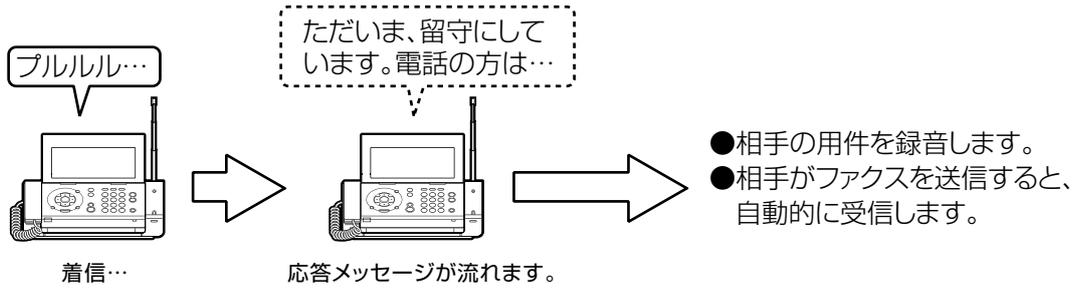
留守番電話		モード	設定方法	親機画面	着信音
 点灯	留守モード	【留守】ボタン消灯中に【留守】ボタンを押す		鳴る	
	おやすみモード	【留守】ボタンを2秒間押す		鳴らない	
	解除	【留守】ボタン点灯中または点滅中に【留守】ボタンを押す		ファクス受信設定による	

留守モード解除時には、ファクス受信設定の設定が有効になります。  
ファクス受信設定には、下記の3種類があります。

●ファクス受信設定 (P.122)

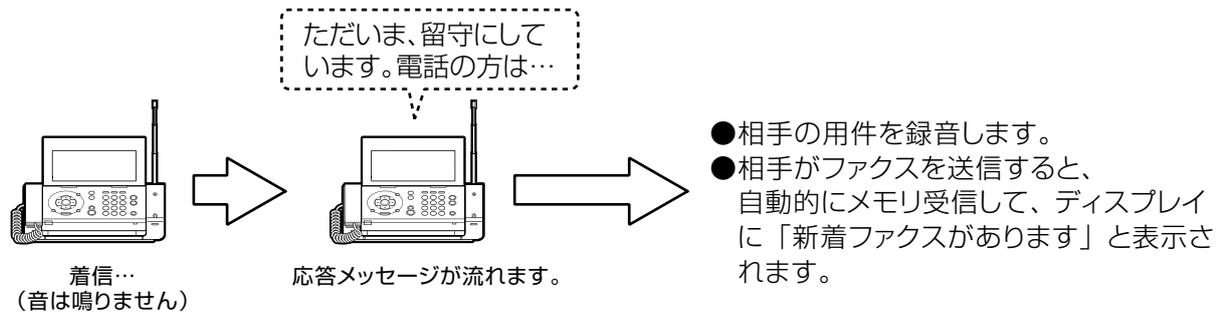
電話モード	電話、ファクスともに着信音が鳴ります。
ファクス優先	電話、ファクスを自動的に判断し、ファクスの場合は着信音を鳴らさずに自動受信します。
ファクス専用	着信音は鳴らず、ファクスのみ受信します。

## 留守モードをセットしたときには



- 用件を再生するときは【再生】を押します。詳しくは「用件を再生する」(P.92)をご覧ください。
- 着信音の呼出時間は「留守モード時呼出回数」(P.107)で変更できます。お買い上げ時はトルセバになっています。
- 留守モードにセットしたときに、「メモリがいっぱいです…」というメッセージが流れるときは、不要なメッセージやファクスを消去してください。詳しくは「用件を再生する」(P.92)、「メモリ内の受信ファクスを消去する」(P.121)をご覧ください。

## おやすみモードをセットしたときには



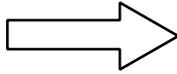
- 呼出音や、応答メッセージは相手の受話器には聞こえますが、本商品からは聞こえません。
- メモリ受信したファクスを印刷するときは、「メモリ内の受信ファクスを印刷する」(P.121)をご覧ください。

## 留守番電話（留守・おやすみモード）を解除（オフ）しているときには

## ■ファクス受信設定で「電話モード」(P.122)に設定した場合



着信...

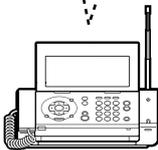


●受話器をとってお話ください。

※「留守応答」(P.122)を設定することにより、電話に出なかったときに留守応答させることができます。

## ■ファクス受信設定で「ファクス優先」(P.123)に設定した場合

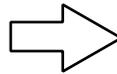
電話の方はこのままお待ち下さい。  
ファクシミリ...



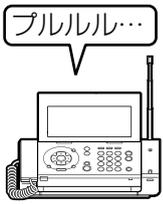
着信...



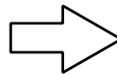
ファクスの場合  
着信音は鳴りません。



●自動的に受信します。



電話の場合  
着信音が鳴ります。



●受話器をとってお話ください。  
※話した後でファクスを受ける場合は、「相手と話をした後で受信するとき」(P.119)をご覧ください。

※「留守応答」(P.123)を設定することにより、電話に出なかったときに留守応答させることができます。

## ■ファクス受信設定で「ファクス専用」(P.123)に設定した場合



着信...  
(音は鳴りません)



ファクスを受信します。

- 留守番電話（留守・おやすみモード）を解除しているときのファクス受信設定について、詳しくは「ファクス受信設定について」(P.115)をご覧ください。



## ワンポイント

- 留守番電話（留守・おやすみモード）を解除するには、点灯している【留守】ボタンを押してください。【留守】ランプが消灯します。
- 留守番電話（留守・おやすみモード）を解除しているときは、ファクス受信設定（P.115）の動作にしたがいます。

# 留守モードを使う

## 留守モードをセットする

### 1 【留守／おやすみ（2秒）】を押す

【留守／おやすみ（2秒）】が点灯し、「留守録セットしました」と表示されます。

### 留守モードがセットされていると

お買い上げ時の設定では、留守モードにセットしているときに電話がかかってくると、相手に次のような応答メッセージが流れます。

「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音の後にお名前とご用件をお話してください。ファクシミリをご利用の方は送信してください。」

このメッセージは「留守録モニタージュ」（P.97）や「自作応答メッセージ」（P.99）で変更することができます。メッセージが流れた後、本商品が自動的に相手の用件を録音したり、ファクスを受信したりします。用件録音中は相手の声がスピーカから聞こえます。ファクスが送信されてきたときは自動的に受信します。

## 留守モードを解除する

留守モード中に新しい用件が録音されているときは、【留守／おやすみ（2秒）】および新着ランプが点滅し、ディスプレイ左端の留守録アイコンの枠がオレンジ色に点滅し、用件数表示が変わります。

### 1 【留守／おやすみ（2秒）】を押す

【留守／おやすみ（2秒）】が消灯し、「留守録を解除しました」と表示されます。

新しい用件があったときは、自動的に新しい用件の再生がはじまります。



## お知らせ

- 留守モードを設定した場合、かかってきた電話の用件録音中に受話器を取ると、その電話に出て通話することができます。その場合、子機の着信音を消音に設定していると、用件録音中であることを気がつかず電話に出てしまうこともありますのでご注意ください。
- 待機画面のディスプレイ左端に表示される用件数は、すでに再生済みの用件も含めてメモリに残っているすべての用件数を示しています。



## ワンポイント

### ●新着の留守録があるときは

画面上の留守録アイコンの枠がオレンジ色に点滅し、新着ランプが光ります。

### ●留守モード中に新しい用件がなかった場合は

留守モードを解除したときに、「新しい留守録はありません」と音声ガイダンスが流れます。

### ●用件の再生中にできる操作

92、94 ページをご覧ください。

### ◆録音件数と録音時間について

●録音件数は、最大 30 件、1 件につき最大約 3 分、合計で約 20 分録音できます。ただし、自作応答メッセージが録音されている場合は、用件を録音できる件数が 1 件少なくなります（P.99）。

●1 件の最大録音時間である 3 分を経過した時点で録音は終了され、待機状態に戻ります。

●留守モードにセットして次のようなメッセージが流れるときは、不要な用件やファクスを消去してください（P.92、94、100、121、158）。

・「メモリがもういっぱいです。不要なメッセージ、ファクスを消去してください。」（残り件数 3 件以下または、残り時間約 3 分以下になったとき）

・「メモリがいっぱいです。不要なメッセージ、ファクスを消去してください。」（残り件数か残り時間がなく、用件を録音できないとき）

●メモリはファクス受信メモリと共用するため、録音時間が 20 分未満になることがあります。

### ◆メモリがいっぱいのときは

メモリが足りなくて用件の録音やファクスの受信ができないときは、応答メッセージが自動的に切り替わります。

### ●ファクスの受信ができない場合のメッセージ

「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音の後にお名前とご用件をお話してください。ファクシミリをご利用の方は、恐れ入りますが後ほどおかけ直してください。」

### ●用件の録音もファクスの受信もできない場合のメッセージ

「ただいま留守にしております。恐れ入りますが後ほどおかけ直してください。」

## 用件を再生する

録音されているすべての用件を、古いものから順に再生します。

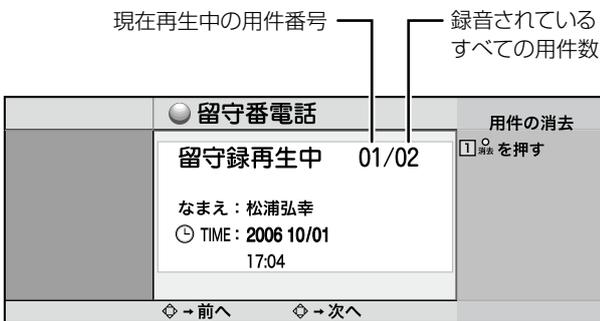
### 1 【再生】を押す

用件が古いものから順に再生されます。  
録音した日時を音声で読み上げます。

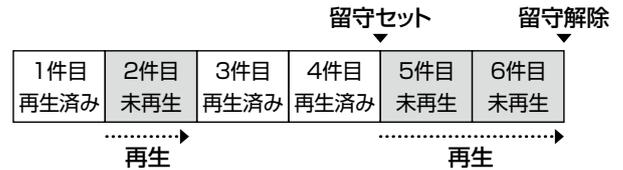
#### 「留守モード解除」と「再生」の違い

【再生】を押すと、すべての用件が再生されます。これに対して留守モードを解除した場合は、未再生の用件のみが再生されます。

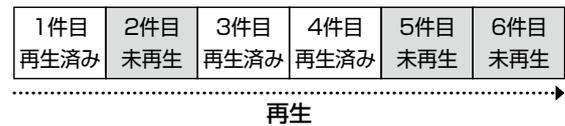
用件を再生中、ディスプレイの表示は次のようになります。



【例】すでに4件の用件があり、そのうちの2件目が未再生だとします。この状態で留守モードをセットした後、さらに2件の用件の録音があった場合、留守モードを解除すると「2件目」→「5件目」→「6件目」の順で再生されます。



【例】6件の用件があり、そのうちの3件が未再生だとします。この状態で【再生】を押すと、1件目から6件目までのすべての用件が再生されます。



## お知らせ

- 留守モードを解除した後に【留守/おやすみ (2秒)】が点滅する場合は、未再生の用件が残っています。
- 停電復帰後や、電源プラグを抜いた後再び電源を入れたときには、強制的に留守モードになります (P.177)。



## ワンポイント

### ●用件の再生中にできる操作

▶ ボタンを押す	次の用件を再生する
◀ ボタンを押す	現在再生中の用件を最初から再生する
◀ ボタンを2回押す	前の用件を再生する。◀ ボタンを押した回数だけ前の用件に戻って聞くことができる
【ストップ】を押す	再生を途中でやめる
▲ を押す	音量を調節する
【消去/キャッチ】を押す	再生中の用件を消去する。消去を中止するときは◀ / ▶ で「いいえ」を選択し、【セット】を押す

### ●すべての用件を消去するには

「メモリに保存されている内容を一括消去する」(P.158)をご覧ください。

### ●相手が留守電話に録音中には

- スピーカから相手の声が聞こえます。
- 受話器を取ると通話に切り替わります。
- 【オンフック】を押すと、通話に切り替わりますが、スピーカから相手の声が聞こえるだけで、こちらの声は相手に聞こえません。
- 子機の【通話】を押すか、子機を充電器から取り上げると、子機での通話に切り替わります。
- 親機または子機での通話に切り替えた場合でも、それまでに録音された内容は消去されません。

# 子機から操作する（内線リモート操作）

留守モードのセットや解除、用件の再生が子機からもできます。

## 留守モードをセット／解除する

- 1 【通話】が消灯している状態で【メニュー／セット】を押す
- 2  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「留守電操作」を選択し、【メニュー／セット】を押す



### セットするとき

- 3  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「留守セット」を選択し、【メニュー／セット】を押す  
留守モードがセットされます。



- 4 【切】を押す

### 解除するとき

- 3  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「留守解除」を選択し、【メニュー／セット】を押す  
留守モードが解除されます。未再生の用件がある場合は、自動的に用件再生画面が表示されます。



- 4 【切】を押す

## 用件を再生する

- 1 【通話】が消灯している状態で【メニュー／セット】を押す
- 2  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「留守電操作」を選択し、【メニュー／セット】を押す



- 3  $\Delta$ ／ $\nabla$ で「用件再生」を選択し、【メニュー／セット】を押す  
用件の再生がはじまります。用件はスピーカから聞こえます。





## お知らせ

- 動作終了後、30 秒間操作が行われない場合は、待機状態に戻ります。
- 内線リモート操作中に電話がかかってきた場合は、内線リモートは終了されます。



## ワンポイント

### ● 用件の再生中にできる操作

【1】を押す	現在再生中の用件を最初から再生する
【1】を2回押す	1つ前の用件を再生する
【3】を押す	次の用件を再生する
【クリア/キャッチ】を押す	再生中の用件を消去する
【切】を押す	再生を途中でやめる
△/▽を押す	音量を調節する

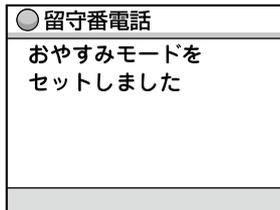
- **すべての用件を消去するには**  
すべての用件の再生終了後に、【クリア/キャッチ】を2回押します。
- **もう一度再生するには**  
【切】を押して内線リモート操作をやり直してください。

# おやすみモードを使う

電話がかかってきても着信音を鳴らさずに留守応答します。また、ファクスの場合はメモリ受信します。着信音で起こされたくない場合などに便利です。親機の待機画面からのみ設定・解除できます。

## おやすみモードをセットする

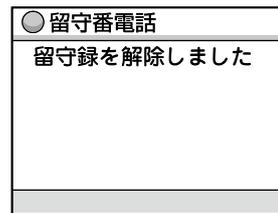
- 1 【留守／おやすみ（2秒）】を約2秒間押す  
おやすみモード画面に切り替わります。



## おやすみモードを解除する

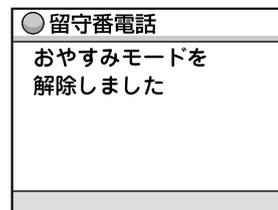
### おやすみモード・留守モードともに解除する

- 1 【留守／おやすみ（2秒）】を押す  
【留守／おやすみ（2秒）】が消灯します。【留守／おやすみ（2秒）】が点滅していたときは、未再生の用件が再生されます。



### おやすみモードのみ解除する

- 1 【留守／おやすみ（2秒）】を約2秒間押す  
「おやすみモードを解除しました」と表示され、通常の留守モードになります。



## お知らせ

- おやすみモードにセットしているときは、留守録転送（P.104）ができません。留守録転送したい場合は、おやすみモードを一度解除してから留守モードにセットしてください。
- おやすみモードにセットしているときは、電話やファクスの着信音や応答メッセージ、相手の声が本体スピーカから聞こえません。
- おやすみモードにセットしているときでも、ドアホンからの呼出音（P.149）、モデムダイヤルイン設定で「子機専用の番号にする」に設定された番号へかかってきた電話（P.143）、内線呼出音（P.70）は鳴ります。



## ワンポイント

### ●おやすみモード中にファクスを受信したときは

おやすみモード中に受信したファクスは、記録紙がセットされていても印刷されずにメモリに保存されます。新しい受信ファクスがメモリに保存されると、新着ランプが点滅し、ディスプレイに「新着ファクスがあります」と表示されます（P.120）。

## おやすみタイマーを設定する

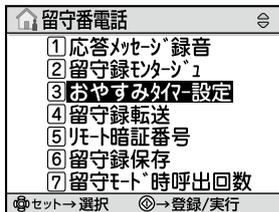
親機でおやすみタイマーを設定すると、毎日決まった時間におやすみモードになり、終了時間になると解除されます。(お買い上げ時の設定は「しない」になっています。)

1 【メニュー】を押す

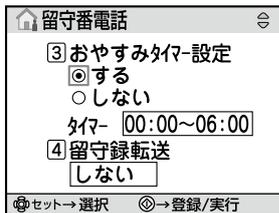
2 「留守番電話」をタッチする 



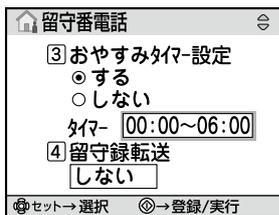
3  $\Delta$ / $\nabla$ で「おやすみタイマー設定」を選択し、【セット】を押す



4  $\Delta$ / $\nabla$ で「する」を選択し、【セット】を押す



5  $\Delta$ / $\nabla$ で「タイマー」を選択し、【セット】を押す

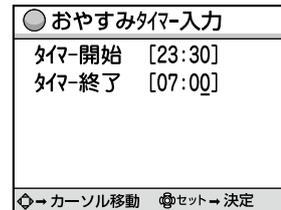


6 【0】～【9】を押して開始時刻を入力する

1桁の数字は0から入力します。  
時刻は24時間制で入力します。

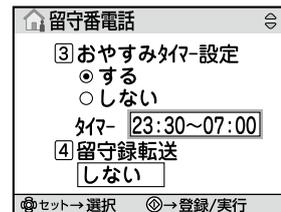


7  $\nabla$ を押す



8 【0】～【9】を押して終了時刻を入力し、【セット】を押す

1桁の数字は0から入力します。  
時刻は24時間制で入力します。



9 【スタート/コピー】を押す



### お知らせ

- 留守番電話を一日中 ON にし、就寝時間だけおやすみモードにすることができます。
- 手動の操作は常におやすみタイマーよりも優先されます。



### ワンポイント

- おやすみタイマーをやめるには  
手順4で「しない」を選択し、【セット】を押します。
- おやすみタイマーの時刻を変えるには  
手順6または手順8で、変更したい数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

# 留守録モニタージュ(合成音声)で応答メッセージを作成する

留守モードを設定した場合に、合成音声で応答メッセージを流すことができます。男女どちらの声も選ぶことができ、さらに定型の応答メッセージを組み合わせることもできます。

1 【メニュー】を押す

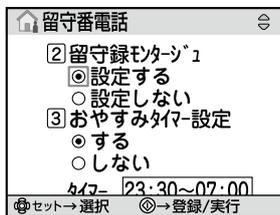
2 「留守番電話」をタッチする



3 ▲/▼で「留守録モニタージュ」を選択し、【セット】を押す

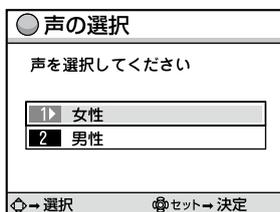


4 ▲/▼で「設定する」を選択し、【セット】を押す

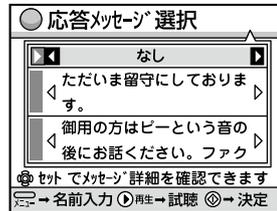


5 【スタート/コピー】を押す

6 ▲/▼で女性/男性を選択し、【セット】を押す



7 【メニュー】を押し、名前を入力する

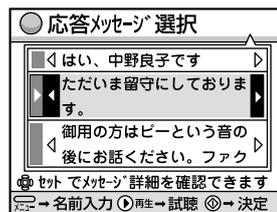


メッセージは手順7～9で選択する3つを組み合わせで作成されます。

初めに名前のメッセージです。名前のメッセージは、名前を入力して「はい、〇〇です。」と答えるなど4種類と、「なし」から選択できます。

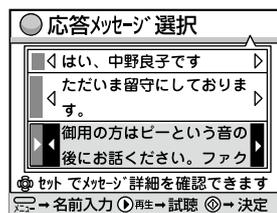
8 ▲/▼で不在の理由のメッセージ欄を選択し、◀/▶でメッセージの内容を選択する

不在理由のメッセージは、「ただいま留守にしております」など6種類と、「なし」から選択できます。



9 ▲/▼で相手の方にお願ひする対処方法のメッセージ欄を選択し、◀/▶でメッセージの内容を選択する

対処方法のメッセージは、「御用の方はピーという音の後にお願いします。ファクシミリをご利用の方は送信してください。」など7種類と、「なし」から選択できます。





# 自作応答メッセージを録音する

自作応答メッセージをセットすると、電話がかかってきた時に、自分の声で留守応答することができます。

## 1 【メニュー】を押す

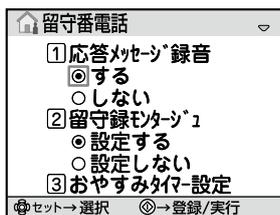
## 2 「留守番電話」をタッチする



## 3 ▲/▼で「応答メッセージ録音」を選択し、【セット】を押す

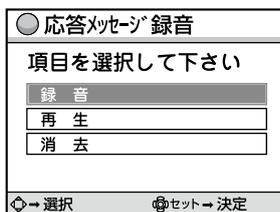


## 4 ▲/▼で「する」を選択し、【セット】を押す



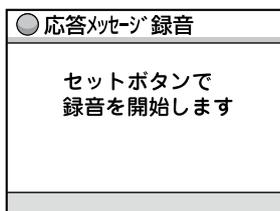
## 5 【スタート/コピー】を押す

## 6 ▲/▼で「録音」を選択して【セット】を押し、画面上の指示にしたがって、受話器を取る

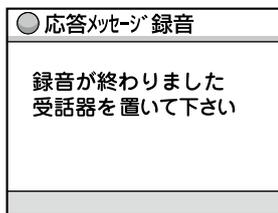


## 7 【セット】を押し、「ピーツ」という音の後に応答メッセージを受話器に向かって話す

最大 40 秒間録音できます。



## 8 録音が終わったら、【セット】を押す



## 9 受話器を戻して、【戻る/インク交換 (2 秒)】を押し、操作を終了する

### 応答メッセージを切り替えるには

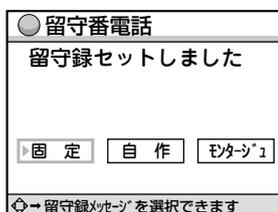
## 1 待機画面表示中に、【留守/おやすみ (2 秒)】を押す

## 2 応答メッセージ再生中に、◀/▶を押して応答メッセージを選択する

固定：お買い上げ時に、あらかじめ録音されているメッセージ

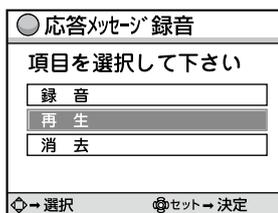
自作：自分で録音したメッセージ

モニタージュ：合成音声で組み合わせるメッセージ



### 応答メッセージを確認するには

## 1 「自作応答メッセージを録音する」の手順6で、▲/▼を押して「再生」を選択し、【セット】を押す



## 応答メッセージを消去するには

- 1 「自作応答メッセージを録音する」(P.99)の手順6で、**△/▽**を押して「消去」を選択し、**【セット】**を押す

○ 応答メッセージ録音	
項目を選択して下さい	
録音	
再生	
消去	
◁→ 選択	Ⓢセット→ 決定

- 2 **◁/▷**を押して「はい」を選択し、**【セット】**を押す

○ 応答メッセージ録音	
消去しますか？ 応答メッセージ	
はい	いいえ
◁→ 選択	Ⓢセット→ 決定



## お知らせ

- 自作応答メッセージが3秒以内の場合は、手順9で「やり直して下さい」と表示されます。  
メモリ残量が少なくなると応答メッセージを録音することができなくなります。不要な用件やファクスなどを消去してください(P.92、94、100、121、158)。
- メモリが足りなくて用件の録音やファクスの受信ができないときは、応答メッセージが自動的に切り替わります。
  - ファクスの受信のみができない場合のメッセージ  
「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音の後に名前とご用件をお話してください。ファクシミリをご利用の方は、恐れ入りますが後ほどおかけ直してください。」
  - 用件の録音もファクスの受信もできない場合のメッセージ  
「ただいま留守にしております。恐れ入りますが後ほどおかけ直してください。」



## ワンポイント

- 手順6で「入れ替えますか？」と表示されたときは  
すでに自作応答メッセージが録音されています。新しいメッセージに変更したい場合は、**◁/▷**で「はい」を選択します。  
入れ替えをしない場合は、**◁/▷**で「いいえ」を選択し、**【セット】**を押してください。

# 外出先から操作する（外線リモート操作）

外出先から用件を聞いたり、留守モードをセットすることができます。外線リモート操作できるのはプッシュ回線の電話機か、トーン（プッシュ）信号の出せる電話機からのみです。

- 1 外出先から自宅に電話をかける
- 2 応答メッセージが流れている間に **[#]** を押す  
トーン信号に切り替える電話機から操作するときは、**[#]** を押す前にトーン信号に切り替えてください。
- 3 「暗証番号を入れてください」というメッセージが流れ終わったら、暗証番号（4桁の数字）を入力する  
お買い上げ時は「1234」に設定されています。独自の暗証番号に変更することをおすすめします（P.103）。暗証番号を2回間違えると電話は切れます。
- 4 「操作番号を入れてください」というメッセージが流れたら、操作番号を入力する  
ダイヤルボタンを押して操作番号を入力します。（「外線リモートでできる操作」P.102 参照）
- 5 操作が終わったら、**[9] [#]** を押す
- 6 電話を切る



## お知らせ

- 未再生の用件がある場合は、手順4で「新しい留守録は〇〇件です。操作番号を入れてください」というメッセージが流れます。
- 本商品が操作待ちの状態、20秒間何も操作をしないと回線が切断されます。
- 手順5の**[9] [#]**を押さずに電話を切ると、20秒間話し中の状態になったあと待機状態に戻ります。



## ワンポイント

### ●あらかじめ留守モードにセットされている場合は

留守モード時呼出回数を設定する（P.107）でツールセーバーに設定しておく、手順1で電話をかけたとき、応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数で、未再生の用件の有無がわかります。

## 外線リモートでできる操作

外出時などには、205 ページのリモート操作早見表をご活用ください。

用件を聞く		[2] [#]
再生中にできること	次の用件を聞く	[6]
	再生中の用件を最初から聞く	[4]
	1 つ前の用件を聞く	[4] [4]
	再生を途中で止める	[5] [#]
	今聞いている用件を消去する	[0] [#]
	再生速度を変える	[2] [#]
留守モードのセット／解除		[1] [#]
留守録転送のセット／解除		[7] [#]
すべての用件を消去する		[0] [0] [#]
外線リモート操作終了		[9] [#]



### お知らせ

- 自動車電話や携帯電話からは、正しく操作できないことがあります。
- 古い用件から順に再生します。
- 転送先の電話番号が登録されていない場合は、外線リモート操作で留守録転送をセットすることはできません。
- 外線リモートで留守録を再生しても、再生済とはなりません。ただし、その後の留守録転送の対象にはなりません。
- 留守モードがセットされていて、留守モード時呼出回数を設定する (P.107) でトールセーバーに設定しておく、手順 1 で、応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
  - 2 回：未再生の用件があります。
  - 5 回：未再生の用件はありません。
- [1] [#] は、留守モードがセットされていない場合はセットされ、留守モードがセットされている場合は解除されます。ただし、ファクスの受信モードが電話モードに設定されていて、かつ留守応答が「しない」に設定されている場合には、外出先からの留守モードのセット／解除はできません。
- [7] [#] は、留守録転送がセットされていない場合はセットされ、留守録転送がセットされている場合は解除されます。また、留守録転送をセットしたときに留守モードがセットされていない場合は、同時に留守モードがセットされます。
- 再生速度は [2] [#] を押すごとに早聞き (1.5 倍) → 遅聞き (0.7 倍) → 通常の順に切り替わります。
- 外線リモート中、20 秒間操作をしないと、リモートモードを終了して待機状態に戻ります。

# リモート暗証番号を変更する

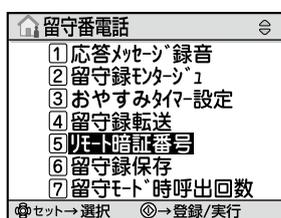
外出先からリモート操作をするための暗証番号（4桁の数字）を変更できます。  
（お買い上げ時の設定は「1234」になっています。）

## 1 【メニュー】を押す

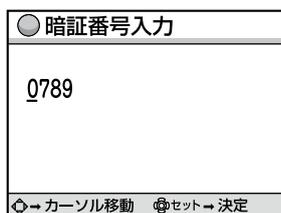
## 2 「留守番電話」をタッチする



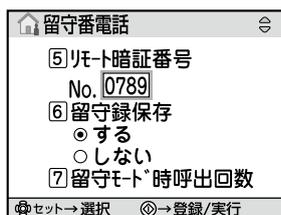
## 3 ▲/▼で「リモート暗証番号」を選択し、【セット】を押す



## 4 【セット】を押し、【0】～【9】を押して新しい暗証番号（4桁の数字）を入力し、【セット】を押す



## 5 【スタート/コピー】を押す



# 留守録転送を使う

留守モードにセットしてあるときに新しい用件が録音された場合、あらかじめ登録した電話番号に自動的にダイヤル(転送)することができます。転送先では、外線リモート操作で用件を聞くことができます。

## 留守録転送を設定する

親機でのみ操作できます。

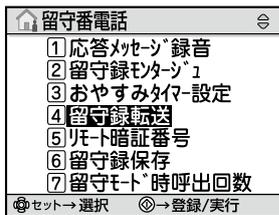
(お買い上げ時の設定は「しない」になっています。)

### 1 【メニュー】を押す

### 2 「留守番電話」をタッチする



### 3 ▲/▼で「留守録転送」を選択し、【セット】を押す

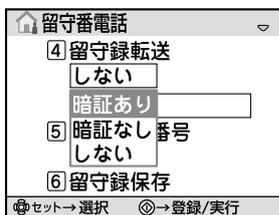


### 4 【セット】を押し、▲/▼で設定を選択し、もう一度【セット】を押す

暗証あり：留守録転送をします。暗証番号を入力しないと外線リモート操作ができません。

暗証なし：留守録転送をします。暗証番号を入力しなくても外線リモート操作ができます。

しない：留守録転送をしません。  
「しない」を選んだ場合は手順7へ進みます。



### 5 ▲/▼で「TEL」を選択し、【セット】を押す



### 6 [0] ~ [9] を押して転送先の電話番号を入力し、【セット】を押す



### 7 【スタート/コピー】を押す

